

令和 2 年度

事 業 計 画 書

社会福祉法人
夢工房



1 基本理念

- (1) 社会福祉法人夢工房は、社会福祉法の理念を尊び、利用者の人権を保障します
- (2) 社会福祉法人夢工房は、第一に利用者の利益を尊重し、福祉サービスのよりよき供給の担い手となるべく邁進します
- (3) 社会福祉法人夢工房は、常にサービス利用者の要望に応えるべく行動し、かつ地域社会との共生を目指します

2 基本方針

(老人福祉部門)

常に高齢者の尊厳を最重要視した支援を行い、新たなる高齢者施策にも積極的に取り組む。

基本理念を踏まえつつ、待遇と収益の両軸のバランスをとり、地域包括支援システム構築の一翼を担うとともに、職員の資質・専門性の向上に努める。

(児童福祉部門)

安全・安心な保育の提供と、地域社会と連携した子育て支援など、保育園・認定こども園に求められる役割や社会的責任を果たす。

そのため、特に、子どもの健康・発達支援と共に食育を推進することに重点的に取り組み、保育園・認定こども園の地域性・独自性を活かしながら、乳幼児の発育・発達の過程に応じて、計画的な食事の提供や食育の実施に努めるとともに、食に関わる環境への配慮を進めていく。

保育士等待遇改善加算など子ども・子育て支援新制度に基づく様々な制度が施行・改正される中、よりよい保育環境はもとより、働きやすい職場環境の実現のために取り組むとともに、職員の資質・専門性の向上に努める。

3 目標

- (1) 経営基盤の強化・確立

経営指標に基づく安定した収入の確保と経費削減による効率的・効果な組織運営を目指す。

(2) 働きがいのある職場づくり

職員が長く、希望をもって働くことが出来る職場つくりを目指す。

(法 人 本 部)

1 運営方針

(1) ガバナンス体制の強化

ガバナンス体制の強化のため、「効率性の向上や経営の安定化」と「法令遵守を徹底した業務体制」を両立させ法人の持続的成長を目指す。

利用者、行政、地域社会、など幅広い関係者と連携し、法人の社会的責任を果たす。

(2) 創業者一族に対する責任追及

法人の一連の不祥事を引き起こし、法人に経済的損失を与え、かつ、社会的信用を失墜させた創業者一族に対して、刑事上・民事上の責任追及を、引き続き徹底して継続する。

2 短期計画（令和3年度まで）

(1) 経営基盤の強化・確立

① 経営分析の実施に向けた取り組み

迅速な経営判断並びに諸課題の早期発見と対応を可能にするため、月次の決算処理の精度と即応性を高めることを目指す。

児童福祉施設については、昨年度行った施設毎のミーティングで定めた経営指標を達成できるよう利用者・職員数の最適化に取り組む。

高齢者部門については、毎月開催している運営会議を通じ、各事業の稼働率・職員配置・加算取得状況等をタイムリーに把握し、現状分析を踏まえた課題解決への取り組みを継続実施する。

② 情報発信力の強化

ホームページのリニューアルに継続して取り組んでおり、各事業所サイト、保育採用サイトの更新を完了したので、今年度は介護採用サイトの作成に着手する。また、介護部門の採用促進パンフレットの製作に着手する。

③ 幼保連携型認定こども園夢 遊喜分園の定員拡張事業と夢の園保育園老朽改築事業の推進

令和2年3月末をもって閉園となる、神戸市立遊喜幼稚園の空き部屋を活用し、こども園夢の定員を拡大する。

令和3年4月からのリニューアルオープンを目指し、令和2年度中に老朽化した施設の内装工事、厨房・空調等の機械設備の改修・更新に向けた計画を行政と進めていく。

夢の園保育園（昭和47年築）老朽改築事業については、令和3年2月竣工を目指し、工事業者・設計業者と緊密な連携を図り、安全で円滑な事業の推進に取り組む。

⑤ 業務体制等の見直し

昨年度導入した人事・給与システムを活用し、今まで分散管理していた人事記録・データを今年度中に新システムに移行・一元集約を行い、人事管理機能の強化と業務効率化を目指す。

また、会計システムと銀行取引システムの連動化（フィンテック対応）の検討を行い、入力業務の省力化とミス低減を目指す。

⑥ 積極的な採用活動

昨年度より実施した施設毎の個別採用を継続実施し、引き続き学生に入社時の配属先を確定する採用方針をとる。

リニューアルしたホームページで積極的に法人の特色や魅力を発信

するとともに、昨年度作成した採用パンフレットも活用し、求人数の増加に努める。

また、地方自治体、社会福祉協議会等が主催する就職イベントへの参加はもとより、業界大手のリクルート業者の主催する就職イベントにも出展を行い、地方開催の就職フェアにも参加する。

各養成校への訪問も大学、短大、専門学校のそれぞれの就職活動開始時期を踏まえて積極的に行う。

(2) 働きがいのある職場づくり

① 昇任、人事評価制度の検証

昨年度導入した人事考課の検証を行うとともに、評価項目の追加も含めた見直しを行い、職員が法人の一員としてより一層成長することに資する制度を目指す。

② メンタルヘルスチェック、安全衛生委員会の継続実施

昨年度に引き続き、児童福祉施設においては、法定外のメンタルヘルスチェックと安全衛生委員会を実施する。

今年度は、メンタルヘルスチェックの組織分析結果を施設管理者にフィードバックにしながら、職員の離職・休職防止に繋がる方策を検討したい。

なお、高齢者施設については、労働安全衛生法などに基づき、安全で安心な職場環境の実現に向けて引き続き取り組んでいく。

③ 資質向上に向けての取り組み

(1) 多様化する福祉ニーズに対応するために、職員に向けて、外部研修・施設内研修・新人研修・外部講師招聘等の様々なアプローチで積極的に研修を実施する。

また、広域で介護・保育の2業種の運営を行っている法人の特色を生

かし、サービスの種類や地域といった垣根を越えた施設間で事例報告等の情報交換を積極的に行い、課題発見・解決の機会を作り、施設運営の向上を目指す。

(2) 働き方改革関連法の施行による労働環境の変化や社会福祉法人に求められる公益性・透明性の強化が求められる等、社会情勢が大きく変化していく中で様々な法律や制度に対応していくため、社労士等の専門家による研修を管理職に向けて行っていく。

3 中期計画（令和5年度まで）

(1) 予算執行管理体制の確立と財務基盤の強化

事業活動の予実差異を適時に把握し、迅速で適切な措置がとれる体制を確立し、健全な法人運営を目指す。

(2) 安心・安全な施設運営

利用者と職員をはじめ、施設を利用する全員が安全で安心して過ごせる施設を維持するため、予防保全の観点に立ち、中期修繕計画に基づいた施設の安全管理及び環境の整備を行う。

(3) 業務の適正化・確実化・効率化

社会福祉の主たる担い手としてふさわしい事業を確実・効率的かつ適正に行うため、各部署・各職種の業務を見直し、業務の改善を図るとともに、計画の実現に向け、ICTの更なる活用や、多様な職種の適正配置の検討に取り組む。

(4) 人材確保・育成基盤の強化

質の高いサービスを提供するため、安定した職員体制と人材の育成が求められる中、採用力の強化と職員定着率の向上に取り組むとともに、職員個々の資質の向上を行うべく、法人の特色を活かした研修体制を構築する。

(5) 職場環境の更なる改善

職員の安全・健康を確保し、仕事と家庭を両立させることで、労働時間の長期化を防ぎ、働きやすい・働きがいのある職場作りを目指す。

(老人福祉部門)

1 【概要】

住所地 兵庫県たつの市御津町中島 980 番地 3

(1) 特別養護老人ホーム シスナブ御津
事業内容 指定介護老人福祉施設 定員 60名

(2) シスナブ御津（短期入所生活介護）
事業内容 指定短期入所生活介護 定員 10名

営業日 年中無休 24時間対応

(3) シスナブ御津デイサービスセンター

事業内容 指定通所介護サービス 定員 平日 30名 日曜日 20名

日常生活支援総合事業 定員 月曜日から金曜日 10名 土曜日 5名

営業日 8時30分～17時30分 1月1日から1月3日は定休日

(4) マリナグリーン御津

事業内容 軽費老人ホーム 定員 15名

営業日 年中無休 午前7時45分から午後18時

(5) シスナブ御津居宅介護支援事業所 御津在宅介護支援センター

事業内容 指定居宅介護支援

たつの市地域包括支援センター委託事業

営業日 年中無休 24時間対応

2 【介護理念】

- ・「その人らしく生きる」を基本に利用者の人間性を見失わず、個々の尊厳を重視し、生活支援に努める。
- ・「生命」の保護を第一に医療機関との連携を築き、利用者の生活を守る。
- ・家族や知人、縁故者等との繋がりを維持できるような支援を心がける。

3 【基本方針】

(1) 特別養護老人ホーム シスナブ御津

・施設は、施設サービス計画に基づき、可能な限り、在宅における生活への復帰を念頭に置いて、入浴、排泄、食事の介護、相談及び援助、社会生活上の便宜の供与その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の介護を行うことにより、利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようすることを目指す。

・施設は、利用者の意思に及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って指定介護福祉施設サービスの提供に努める。

・施設は、明るく家庭的な雰囲気を有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を

行い、市町村保険者（以下「保険者」という）、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、他の介護保険施設その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努める。

・施設は、老人福祉法第11条第1項第2号の措置に係る者又は介護保険法の規定による介護福祉施設サービスに係る施設介護サービス費の支給に係る者その他の政令で定める者を入所させ、養護することを目的とする。

(2) シスナブ御津（短期入所生活介護）

- ・短期入所生活介護を受ける者（以下「利用者」という）が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事等の介護その他日常生活の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の心身機能の維持並びに利用者の家族の身体及び精神的負担の軽減を図る。
- ・利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供を努める。
- ・地域と家族との結びつきを重視し、保険者、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、その他の保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との連携に努める。

(3) シスナブ御津デイサービスセンター

- ・社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、要介護状態にある高齢者に対し、適正な指定通所介護を提供する。
- ・センターの通所介護従業者は、要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介護等日常生活上必要な世話及び機能訓練を行う。
- ・事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

(4) マリナグリーン御津

- ・ケアハウスが居宅であることを踏まえつつ、高齢者の特性に配慮した住みよい住居を提供し、入居者の自主性の尊重を基本として、入居者が明るく心豊かに生活できるよう配慮していくものとする。

(5) シスナブ御津居宅介護支援事業所

- ・利用者が要介護状態等となつた場合においても、可能な限り居宅においてその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るよう配慮して、身体介護その他生活全般にわたる援助を行う。
- ・利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効果的に提供されるよう配慮して行う。
- ・利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者に提供される居宅サービス等が特定の種類または特定の居宅サービス事業者に不当に偏ることのないよう、公正中立に行う。
- ・事業の実施にあたっては、地域包括支援センター、在宅介護支援センター、他の居宅介護支援事業者、介護保険施設等との連携を図り総合的なサービスの提供に努める。上記の他「指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準」第13条の具体的取り扱い方針を遵守する。

(6) 御津在宅介護支援センター

- ・たつの市が実施する在宅介護支援センター運営事業を受託し、御津圏域の高齢者福祉に貢献するとともに、地域課題に真摯に向き合う。

4 【運営】

全体委員会

(1) 感染対策委員会 1回/3カ月

感染症及び食中毒の予防・蔓延の防止のための対策を検討する。必要時応じてマニュアルの見直しを行い、年2回全職員対象の研修を企画・実施する。

(2) 安全委員会 1回/3カ月

介護職員による痰の吸引等の実施のため、利用者の安全対策を検討する。不特定基本研修修了後の職員管理と、年1回技術指導のための研修を企画・実施する。

(3) 褥瘡対策委員会 1回/3カ月

褥瘡ケアマネジメント評価を実施し、全利用者に対し褥瘡予防のための計画を作成する。

(4) 看取りケア委員会 1回/3カ月

施設における看取りのあり方を検討し、必要に応じて指針を見直しを検討する。定期的な研修を通じ、職員への周知を行うと共に、具体的な実践を行う。

(5) 危機管理委員会（事故防止委員会）1回/1カ月

毎月の事故発生状況と対策を検討する。危険予知・リスクマネジメントの研修を企画・実施する。

(6) 身体拘束適正化委員会 1回/1カ月

身体拘束「0」の継続と、利用者個々の尊厳の重要性について検討。年2回の職員研修の企画・実施する。

(7) 入所判定委員会 1回/1カ月

入所コーディネートマニュアルに基づき、施設入所を適正に行う。

(8) 防災委員会 1回/6か月

避難訓練計画の作成及び見直しを検討し、マニュアルに従った避難を職員が身につけることを目的に、訓練を計画する。年2回の火災訓練、心肺蘇生・AED研修の企画・実施する。備蓄品・非常食の管理を行う。

(9) 「食」の委員会 1回/1カ月

「食べること」は、生命維持の大きな役割であるため、嗜好調査を行い、利用者個々にあった食の提供、また行事食等の提供を検討する。栄養ケアマネジメントの評価を行い、結果の分析し改善する。

(10) 安全衛生委員会 1回/1カ月

職員の健康障害を防止するための基本となるべき対策、また、職員の健康の保持増進をはかるための基本となるべき対策に関する検討を検討する。年2回の定期健康診断、年1回のストレスチェックの実施を管理する。

5【会議体】

- (1) 高齢者施設運営推進会議 1回/3カ月（4月、7月、10月、1月）
収支実績をもとに、経営状況の把握と取り組み状況の報告を行う。労務関係、予算など運営に対する検討を目的とする。
- (2) 運営推進会議 8回/年間（5月、6月、8月、9月、11月、12月、2月、3月）
幹部職員による月次と稼働率の報告。運営に対する意見交換と情報共有を目的とした会議。
- (3) 特養職員会議 1回/1カ月
施設サービス計画に沿った食事・排泄・入浴・移乗など介護の質の向上を目的とした会議。また各委員会での検討・決定事項の周知と徹底を実施する。
- (4) 医務職員会議 1回/6カ月
利用者の健康管理と、看護職員の業務内容の見直しを目的とした会議。
- (5) デイサービス職員会議 1回/1カ月
居宅サービス計画に沿った個別ケア計画、個別リハビリ計画の作成と、介護の質の向上と行事内容の検討を目的とした会議。安全運転の徹底と公用車の管理を実施する。
- (6) ケアハウス職員会議
入居者の安全と快適な生活の提供と、行事内容の検討を目的とした会議。
- (7) 居宅介護・在宅介護職員会議
運営状況の把握と、困難事例の検討を目的とした会議。

6【令和2年度 共通目標】

特別養護老人ホーム シスナブ御津、シスナブ御津（短期入所サービス）、シスナブ御津デイサービス、マリナグリーン御津（ケアハウス）、シスナブ御津居宅介護支援事業所、御津在宅介護支援センター、（以下、シスナブ御津という。）は、「質の高い福祉サービス」、「雇用の安定と人材育成」、「財務の安定」、「労働災害0」の4つの柱を掲げ、たつの市御津町で唯一の社会福祉法人として、その役割を果たす。

- (1) 「質の高い福祉サービス」
利用者や家族の満足度の把握し、また令和2年1月に受審したサービスの評価の結果をもとに、常に利用者を主体とした、より専門性の高いサービスを提供する。
- (2) 「雇用の安定と人材育成」
各部署の組織を明確化し、キャリアパス要件に準じた昇任や役職や職種に適した研修を受講することで、職員一人一人のモチベーションをアップと、専門職としてのスキルの向上を目指す。
正規雇用職員の採用とともに、外国人労働者の採用に積極的に取り組む。
- (3) 「財務の安定」
安定した施設経営を行うため、事業所ごとの年間稼働率目標を設定し、職員の意識を高める。また4半期ごとに財務状況の把握と改善のための会議を設け、経費管理の

徹底をはかる。

(4) 「労働災害 0」

第 2 種安全衛生管理者を中心に、シスナブ御津における衛生教育、衛生管理を徹底し、職員の安全と健康の保持増進のための策を構じる。

(5) 「事務部門」

金銭の収支（小口現金）、利用者負担額の徴収等の請求業務、事務業務全般において標準化する。

7 【令和 2 年度重点目標】

(1) 特別養護老人ホームシスナブ御津

- ・特養、併設ショートの年間平均稼働率 98%を目指す。
- ・介護報酬にかかる加算の継続算定。
(特養) 日常生活継続支援加算 看護体制加算Ⅰ・Ⅱ 夜勤職員配置加算Ⅲ 個別機能訓練体制加算 栄養マネジメント加算 療養食加算 看取り介護加算 褥瘡マネジメント加算 認知症ケア専門加算 口腔衛生管理体制加算 介護職員待遇改善加算 介護職員等特定待遇改善加算
(ショート) 機能訓練指導体制 看護体制加算Ⅰ・Ⅱ 夜勤職員配置加算Ⅲ 送迎体制 療養食加算 サービス提供体制強化加算Ⅰイ 介護職員待遇改善加算Ⅰ 介護職員等特定待遇改善加算Ⅰ
- ・空床期間をなくすため、速やかな特養入所受入及び、ショートステイでのベッド活用をおこなう。
- ・利用者を主体とし、利用者、家族の意向を重視した施設計画を作成し支援する。
利用者及び家族、多職種が参加したカンファレンスを年 2 回開催する。
施設計画書に基づき個別ケアの充実をはかる。
- ・利用者の尊厳を重視した看取り介護を提供する。
- ・特養会議、各専門委員会を開催しサービスの質の向上を目指す。
- ・内部研修の開催及び外部研修への参加を行い、職員のスキルアップをはかる。
- ・認知症ケアに関する研修活動を行い、認知症の周辺症状に対するケアのスキルアップをはかる。
- ・身体拘束「0」の徹底、法令遵守。
- ・リスクマネジメント（事故、ヒヤリハット）をおこない、介護事故の防止をはかる。
- ・家族との連絡を密にし、信頼関係の構築・維持をおこなう。
- ・褥瘡の発生及び利用者の健康管理を徹底する。
利用者の口腔衛生管理を行い、誤嚥性肺炎や感染症の防止をおこなう。
- ・居宅支援事業者に対する利用者利用状況の定期報告の実施。居宅との連携を図り、新規利用者の確保につなげる。
- ・利用者の満足度の調査を行い、介護サービスの向上をはかる。
- ・防災マニュアルに基づき、非常食・各種備品を整理し、定期的な訓練を実施する。
- ・個別機能訓練を実施し、利用者の身体機能の維持及び拘縮予防をおこなう。
- ・家族参加型の行事企画及び地域行事への参加を行い、交流をはかる。
- ・栄養ケア計画書に基づいた、栄養ケアを実施する。実施後の評価、修正をおこなう。
- ・食数管理と療養食加算の管理をおこなう。
- ・選択メニューの提供を行おこなう。
- ・利用者様の嗜好に合わせた食事、季節の食材を生かした食事の提供。

(2) シスナブ御津デイサービスセンター

- ・年間平均稼働率 80%を目指す。
- ・介護報酬にかかる加算の算定維持。
入浴介助体制 個別機能訓練加算Ⅱ 栄養スクリーニング加算 サービス提供体制強化加算Ⅰイ 介護職員処遇改善加算Ⅰ 特定介護職員等処遇改善加算Ⅰ
- ・要介護の新規利用者の確保。
- ・利用者主体、家族の意向を重視した個別サービス計画を作成し支援する。
- ・サービスの質の向上を目指し、委員会及び施設内外の研修に参加し、専門性を有した人材を育成する。
- ・事故防止・危機管理を徹底する。
- ・季節に応じた行事や食事を提供し、利用者満足度の充実をはかる。
- ・個々及び集団による機能訓練内容の見直しと、利用者の身体機能維持をはかる。
- ・小地域福祉活動に参加し、地域住民との交流を深める。

(3) ケアハウス マリナグリーン御津

- ・稼働率 100%維持継続
- ・入居者主体・家族の意向を重視し生活を支援する
- ・入居者のフレイル（運動機能・認知機能の低下）予防に取り組む
- ・入居者間のコミュニティを配慮した行事の企画
- ・職員の定着と専門性を有した人材の育成
- ・小地域福祉活動に参加し地域住民との交流を深める

(4) シスナブ御津居宅介護支援事業所

- ・担当件数 介護 140 件 予防・総合事業 32 件
- ・居宅介護支援の法令を遵守した運営を徹底する。
- ・介護報酬にかかる加算の算定維持
特定事業所加算Ⅱ 初回加算 入院時情報連携加算 退院・退所加算 小規模多機能居宅介護事業所連携加算 看護小規模多機能居宅介護事業所連携加算 緊急時等居宅カンファレンス加算 ターミナルケアマネジメント加算
- ・地域共生社会に向けて、圏域内の児童・障害・高齢（独居、夫妻、認知症）の方に対して、公的な福祉サービスや地域コミュニティを活用する事で、地域全体で助け合いながら生活が続けられるように取り組む。
- ・ケアマネジメントのスキルアップのための、会議の開催と施設内外の研修に参加する。
- ・行政及び民生・児童委員、自治会など関係機関との連携を密にはかる。
- ・小地域福祉活動に参加し地域住民との交流をはかる。

(5) 御津在宅介護支援センター

- ・たつの市が実施する在宅介護支援センター運営事業の実施。
総合相談支援業務、権利擁護業務、家族介護者交流事業 介護教室の開催 福祉用具の展示 地域ケア会議の開催 要援護者の実態把握事業訪問件数 700 件 事業所評価
- ・地域共生社会の実現に向けて、圏域内の児童・障害・高齢（独居、夫妻、認知症）・生活困窮等の課題に、関係機関と連携し地域づくりに取り組む。
- ・個々の事情に応じた必要なサービスが円滑に提供できるよう、居宅介護支援事業所と連携・協力する。
- ・職員の対人援助スキル向上のため、施設内外の研修に参加する。
- ・行政及び民生・児童委員、自治会との連携を密にする。
- ・小地域福祉活動に参加し、地域住民との交流をはかる。

8 【研修計画】

(1) 介護職

新人・中途採用（ライセンス無し）

- ・入職後半年間は内部研修のみ。
業務を通じ、介護理念及び技術を習得。

- ・入職後半年経過。

自主研修にて初任者研修受講。

- ・入職後1年経過

自主研修にて介護実務者研修受講。

- ・入職後3年経過

介護福祉士資格取得

※施設として、有給の付与及び勤務調整を配慮。介護福祉士受験については、模擬試験等の経費は施設負担。

(2) 介護支援専門員（キャリアに応じて）

- | | | |
|-----------------|--------------|----------|
| ・ライセンス取得後半年から1年 | 兵庫県社会福祉研修所主催 | 基礎研修 |
| ・ライセンス取得後1年から3年 | 同上 | 実務者研修 |
| ・ライセンス所得後3年～5年 | 同上 | 専門研修Ⅰ及びⅡ |
| ・ライセンス取得後5年 | 同上 | 主任ケアマネ研修 |
| ・認知症介護実践リーダー研修 | | |
| ・認知症介護指導者研修 | | |

(3) 介護福祉士

- ・特定認定行為従事者研修（喀痰・吸引）兵庫県介護保険整備係主催
- ・リーダー研修

(4) 看護師

- ・特定認定行為養成指導者研修（喀痰・吸引）兵庫県看護協会

(5) その他

- ・西播磨老人施設ブロック研修
- ・西播磨リハビリテーションセンター主催 高齢者介護関係研修

(6) 施設内研修

- ・感染症対策研修 年2回
- ・身体拘束適正化研修 年2回
- ・事故防止研修 年2回
- ・介護技術向上研修（看取り介護研修を含む） 年6回
- ・心肺蘇生・AED研修 年1回
- ・喀痰・吸引実技研修 年1回
- ・外部研修発表会 年2回
- ・委員会活動報告会 年2回

9 【防災計画】

火災、地震や津波、豪雨による河川の氾濫など、多数の高齢者が入所・利用する施設において、被災後でも高齢者に対して適切なケアが安定して提供できるよう、ソフト・ハードの両面から体制を構築するために、施設の実情に則した防火・防災対策マニュアルを作成し、防災対策の一層の推進を図る。

(1) 施設の能力の向上

施設で防火・防災対策マニュアルを作成し、職員への周知・教育・訓練を徹底、施設内の対策防火・防災対策を行うことにより、災害時に迅速かつ適切に対応するため、年2回の避難訓練（通報・消火・避難（内1回は夜間想定））を実施する。

また、その後においても、より早く、適切なケアが提供できる体制を確立する。

(2) 自助能力の向上

施設では、職員が24時間体制で勤務している利点をいかし、災害緊急時に入居者の安全を迅速に確保し、出勤可能職員を要請する。なお、緊急事態には、一時期、緊急対応を強いられることも想定されるため、一時的な人員不足や物資欠乏によるサービス低下した状況においても、事故や感染症の発生防止に最大限努力する。

(3) 設備の整備

非常用発電の整備を計画し、非常時における入所者の安全に配慮する。

10 【整備改善計画】

(修繕) 給水設備 給湯配管設備 廚房機器
(購入) 自家発電装置（付帯工事有） 空調設備 特養利用者整理タンス

11 【職員の福利厚生】

定期健康診断（腰痛検査を含む） 2回/年（5月、10月）

（報告書を所管労働基準監督署に提出）

心理的な負担の程度を把握するための検査 1回/年（10月）

（報告書を所管労働基準監督署に提出）

生活習慣病健診及び女性がん検診の補助

インフルエンザワクチン接種費用補助

職員親睦会の補助 2回/年

12 【年間行事】

(1) 特養：ショート（レクリエーションと年間行事）

毎日	ラジオ体操：カラオケ：手作業など、午前と午後に実施。
年間	4月：栄町お花見 ランチタイム企画 5月：外出企画（小グループに分かれてドライブと外食を企画。）BBQ企画 6月：風船バレー そば飯企画 7月：夏祭り（シスナブ合同行事、ご家族及び地域の参加有。）ピアガーデン。 8月 お買い物の企画 たこ焼き&明石焼き企画 9月：敬老会 昔懐かし駄菓子屋企画 10月：シスナブ祭（シスナブ合同行事）毎年開設日に合同行事開催。 お鍋企画 11月：のど自慢大会 お寿司バイキング 12月：クリスマス会 工作企画 1月：新年会（職員が獅子舞を披露し、無病息災を祈念。）オリンピック企画 2月：節分 豆まき（赤鬼、青鬼にふんした職員が登場。）映画鑑賞 3月：春迎会 お雛祭り

(2) デイサービス（レクリエーションと年間行事）

毎日	ラジオ体操：カラオケ：手作業など、午前と午後に実施。
毎月	利用者誕生会、お好み焼き：たこ焼き：たい焼きの実演、鍋パーティー、中庭カフェ、園芸部、利用者様に手作り頂くスイーツ企画、等他。 地域のボランティアを招き演芸を披露。
年間	4月：お花見 5月：お出かけ企画（御座候、ヤマサ蒲鉾、姫路城、水族館、植物園等） 6月：風船バレー大会（各部署混合チームプレーで競技。） 7月：夏祭り（合同行事、ご家族や地域の方の参加頂有。） 8月：地元の夏祭りに参加 9月：敬老会

10月：シスナブ祭（毎年開設日に合同行事を開催。）
11月：のど自慢大会
12月：クリスマス会
1月：新年会（合同行事、職員による獅子舞と、奉納相撲を披露。無病息災を祈念。）
2月：節分 豆まき（赤鬼、青鬼に扮した職員が登場。）
3月：桃の節句

(3) ケアハウス（レクリエーションと年間行事）

毎日	いきいき百歳体操：カラオケ：手作業などを午後に実施。
毎月	お出かけ食事企画（海鮮寿司 道のえき 等） 利用者誕生会、お好み焼き：たこ焼き作り 利用者様に手作り頂くスイーツ企画、季節の手工芸企画 地域のボランティアを招き演芸を披露。 月末の夕食に会席（手巻き寿司 おでん鍋 季節の懐石料理 等）
年間	4月：お花見 5月：デイと合同お出かけ企画（御座候 ヤマサ蒲鉾 等） 6月：風船バレー大会（各部署混合チームで競技） 7月：夏祭り（合同行事、ご家族や地域の方に参加有。） 8月：地元の夏祭りに参加 9月：敬老会（合同行事） 10月：シスナブ祭（合同行事）毎年開設日に開催。 11月：のど自慢大会（合同行事） 12月：クリスマス会（合同行事）
	1月：新年会（合同行事）職員による獅子舞 無病息災を祈念。 2月：節分 豆まき（赤鬼、青鬼に扮した職員が登場。） 3月：桃の節句

(児童福祉部門)

1 基本理念

安全・安心な保育の提供と、地域社会と連携した子育て支援など、保育園・認定こども園に求められる役割や社会的責任を果たす。

そのため、特に、子どもの健康・発達支援と共に食育を推進することに重点的に取り組み、保育園・認定こども園の地域性・独自性を活かしながら、乳幼児の発育・発達の過程に応じて、計画的な食事の提供や食育の実施に努めるとともに、食に関わる環境への配慮を進めていく。

保育士等処遇改善加算など子ども・子育て支援新制度に基づく様々な制度が施行・改正される中、よりよい保育環境はもとより、働きやすい職場環境の実現のために取り組むとともに、職員の資質・専門性の向上に努める。

2 保育理念

子どもの最善の利益を考慮し、利用者主体を根幹に、行政・地域・施設の緊密な連携を強化し、地域の子育て支援事業の核となる。

3 施設概要

No.	施設名	所在	施設長	開設日
1	幼保連携型認定こども園 姫路保育園	兵庫県姫路市	藤原 育子	昭和 22 年 7 月
2	幼保連携型認定こども園 夢	兵庫県神戸市	久本佳世子	平成 16 年 4 月
3	夢の園保育園	兵庫県尼崎市	中村 久子	平成 16 年 4 月
4	夢の島保育園	大阪府豊中市	山田 晃郎	平成 17 年 4 月
5	よこはま夢保育園	神奈川県横浜市	岩垂 朋子	平成 18 年 6 月
6	山手夢保育園	兵庫県芦屋市	豊原 五月	平成 19 年 4 月
7	幼保連携型認定こども園 西宮夢	兵庫県西宮市	来田 朋子	平成 19 年 4 月
8	日吉夢保育園	神奈川県横浜市	三浦 里美	平成 19 年 4 月
9	幼保連携型認定こども園 西北夢	兵庫県西宮市	行天 千智	平成 20 年 4 月
10	桜保育園	大阪府箕面市	今西三穂子	平成 20 年 4 月
11	ゆめいろ保育園	神奈川県横浜市	金子智香子	平成 21 年 4 月
12	幼保連携型認定こども園 さっぽろ夢	北海道札幌市	温泉美智子	平成 21 年 4 月
13	夢咲保育園	兵庫県芦屋市	榎谷 美加	平成 22 年 4 月

14	幼保連携型認定こども園 夙川夢	兵庫県西宮市	川田 泳利	平成 22 年 4 月
15	夢花保育園	東京都目黒区	下地父母里	平成 23 年 4 月
16	幼保連携型認定こども園 のぞみ夢	兵庫県西宮市	片岡 幸英	平成 24 年 4 月
17	幼保連携型認定こども園 しらゆき夢	北海道札幌市	吉田 幸子	平成 25 年 4 月
18	紅葉夢保育園	大阪府箕面市	井上 純子	平成 26 年 4 月
19	高輪夢保育園	東京都港区	島田 渉	平成 26 年 4 月
20	保育所型認定こども園 下鴨夢	京都市左京区	林 亜紀子	平成 27 年 4 月
21	幼保連携型認定こども園 美ら夢	沖縄県那覇市	崎山 泰弘	平成 28 年 6 月

令和2年度 事業計画

幼保連携型認定こども園 姫路保育園（イーグレ分園）

ア クラス編成 (平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	15	13.4	11.9	10
1歳	27	27.7	27.8	26
2歳	36	28.1	33.4	24
3歳	26	24.6	25.3	26
4歳	26	26.0	24.8	24
5歳	26	26.0	26.0	26
合 計	156	145.8	149.0	136

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	一人ひとりの生活のリズムを大切に、生理的欲求を満たし、安定した人間関係の基礎を養う。
1歳児	安心した環境の下、情緒の安定をはかりながら、社会生活への芽生えを助長する。
2歳児	運動機能を伸ばし、自分でしようとする気持ちを大切にしながら、模倣や言葉、人とのつながりを広げる。
3歳児	個々の子どもの要求を大切にしながら、基本的な生活習慣の自立をはかり集団生活の中、遊びを通し生活経験を広げ、創造の芽生えを育む。
4歳児	様々な人と関わりながら、相手の気持ちを考えたり、認めあったりしながら、自ら活動する場を持ち、完成の喜びを感じながら自立の心を育む。
5歳児	友だちとのつながりを深めながら、様々な活動を通し自立と自信を持ち生活する中で、相手を思いやる心や尊重する気持ちを育む。

ウ 主な行事予定

4月	入園・進級式	10月	
5月	保育参観	11月	乳児お楽しみ会（0,1,2歳児）
6月	ふれあい運動会	12月	生活発表会（3,4,5歳児）
7月	なつまつり	1月	
8月	お夏清十郎まつり（5歳児）	2月	参観日
9月	お泊り保育（5歳児）	3月	卒園式・お別れ会

エ 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	年 2 回 (4,10 月)
耳鼻科健診	なし
眼科健診	なし
蟻虫検査	なし
視力検査	なし
歯科健診	年 1 回 (6 月)
尿検査	なし

オ 安全管理と修繕計画

項目
施設・設備安全点検
玩具安全点検
園児用便座修繕
砂場（囲い木）の修繕

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	毎月 1 回 (火災・水害・地震・不審者)
消防署との連携訓練	年 1 回 (火災通報訓練)
引き渡し訓練	年 1 回 (5 月参観日後)

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	新人育成を重点に置いた保育内容理解・マニュアル周知
外部研修	認定こども園の制度理解

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
園庭開放	本園園庭を開放 (週 1 回)
文化交流	地域のお祭りへの参加
高齢者交流	利用者及び近隣の高齢者とのふれあい会

ケ 今年度の取り組み目標

自治会と連携して、地域住民との交流を目指す。

新卒職員を多く採用したので、新入職員に対して、保育内容の専門要素やマナー等の社会人要素の両面から丁寧な教育・育成を行う。

令和2年度 事業計画

幼保連携型認定こども園夢

ア クラス編成

(平均: 30人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	12	10.9	12.0	12
1歳	28	29.3	28.0	30
2歳	30	33.0	30.0	30
3歳	30	34.3	32.9	30
4歳	30	29.2	34.0	33
5歳	30	32.0	28.0	34
合 計	160	168.7	164.9	169

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	生理的欲求を受け止めてもらい、安心して過ごす。 安心できる保育教諭との関わりの中で、好きな遊びを充分に楽しむ。 歩く・這うなど、発達に応じた活動を楽しむ。
1歳児	安定した生活リズムで過ごし、身の回りのことなどを自分でしてみようとする気持ちを持つ。安心できる環境の中で、全身を動かして遊ぶことを楽しみ、友だちへの興味・関心を広げる。身の回りのものに興味を持ち、様々な物を見たり触ったりしながら、充実感や満足感を味わう。
2歳児	簡単な身の回りのことに興味を持ち、自分ですることが出来る。友だちを意識して、興味を持つ。また、一緒に遊ぶことや言葉のやりとりを楽しむ。 走る、跳ぶ、登る、押すなど全身を使う遊びを楽しむ。
3歳児	保育教諭と共に基本的な生活習慣を身につける方法を知る。保育教諭や友達との関わりに喜びを感じながら、好きな遊びを楽しむ。身近な環境に親しみ、様々な事象に興味や関心を持つ中で、自分なりの表現を楽しむ。 経験したことや思ったことを話す中で、相互に伝えあう喜びを味わう。
4歳児	基本的な生活習慣を身につける。友だちの思いに気付けたり伝えあったりする中で、協力しながら遊びを深めていく。身近な環境に自分から関り、発見を楽しんだり、考えながら生活や遊びの中に取り入れようとする。園外保育などを多く取り入れることで、規範意識の芽生えや社会性を育むことへつなげる。
5歳児	自分の健康に関心を持ち、病気の予防などに必要な活動を進んで行う。 自分で出来ることを増やしながら、就学に向けて正しい生活習慣を身につけていく。自分の気持ちを言葉で伝えたり、相手の気持ちを聞き、受け止めたりする中で人との関わりを広げていく。友だちと協力し助けあいながら、一つの目標に向かって取り組み、達成感や充実感を味わう。様々な体験の中で得意なことを見つけ、力を發揮し自信を持って生活する。地域のイベントには、和太鼓演奏で年4回程出演し、地域を盛り上げ貢献することで、一人ひとりの自信につなげる。

ウ 主な行事予定

4月	進級式・入園式	10月	オープン保育(幼児)
5月	ふれあい運動会	11月	作品展・園外保育(4・5歳児)
6月	5歳児園外保育(プラネタリウム)	12月	クリスマス会
7月	プール開き・お泊り保育	1月	地域交流会
8月	夏まつり	2月	節分・生活発表会
9月	キャンプ(5歳児)	3月	卒園式

工 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	年 2 回 (春・秋)
耳鼻科健診	年 1 回 (4・5 歳児)
眼科健診	年 1 回 (4・5 歳児)
蟻虫検査	実施しない
視力検査	年 1 回 (4・5 歳児)
歯科健診	年 2 回 (春:全園児/秋:4・5 歳児)
尿検査	年 1 回 (全園児)

才 安全管理と修繕計画

項目
《安全管理》
遊具の安全点検
室外・室内の安全点検
《修繕計画》
本園 2 階シャワー室設置
分園改修工事

力 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月 1 回 内容: 地震・火災・風水害・不審者など
引き渡し訓練	年 2 回
消防署との連携訓練	年 1 回 通報訓練を実施。

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	緊急時の対応について (アレルギー、誤飲、午睡など)
	子どもへの言葉掛けや関わりを見つめなおす
外部研修	救命救急隊による AED 講習
	環境を通して行う教育・保育を意識して (武庫川女子大学から講師を招く)

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
親子サロン	地域の親子を招き、子育て情報や「お父さん出番ですよ」等の親子を繋ぐ活動を行う。(月 2 回)
共生サロン	地域の公民館と連携を取り分園で親子教室を実施する。(年 6 日)
体験保育	地域の親子を招き、音楽遊びや給食体験をする。(年 4 日)
園庭開放	本園 園庭で実施。(週 2 日)

ケ 今年度の取り組み目標

《取り組み①》

昨今、保育者による子どもへの虐待ともとれる関わり方がメディアで取り上げられ話題となつた。このことから、子どもの人権・虐待に関する研修を行い質の向上を図る。

《取り組み②》

講師を招いて、地域・保護者・職員等が同じ講演会等を実施できる取り組みを目指したい。

令和2年度 事業計画 夢の園保育園

ア クラス編成

(平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	12	11.1	12.0	12
1歳	12	18.0	17.9	18
2歳	24	22.2	24.0	24
3歳	24	22.8	24.0	24
4歳	24	22.0	24.0	24
5歳	24	24.0	21.0	24
合 計	120	120.0	122.9	126

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の生理的欲求を満たし、生活リズムを整える ・安心できる保育士と十分に関わり、信頼関係を築く。
1歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・身近にある簡単なものごとを保育士と一緒にしようとする ・安心できる保育士の下で、ゆったりと過ごし、好きな活動を楽しむ。
2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの事を自分でしようとする意欲を持つ。 ・安心できる保育士の仲立ちの下で、他児と関わろうとする。
3歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や友だちと遊ぶ中で自分のしたい事、言いたい事を言葉や行動で表現する。 ・友だち、保育士と一緒に過ごす楽しさを味わう。
4歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や友だちと一緒に遊びながら、友だちの良さに気付きつながりを広げ、集団で過ごす楽しさを味わう。 ・基本的生活習慣が身につき、進んで身の回りの事が出来るようになる。
5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びの中で、一つの目標に向かって力を合わせて活動し、達成感や充実感をみんなで味わう。 ・保育士や友だちの話をよく聞いて、自分の気持ちを伝え、相手の気持ちを理解したりする。

ウ 主な行事予定

4月	・入園式・進級式	10月	・秋の遠足 ・ハロウィン
5月	・ふれあい運動会・春の遠足	11月	・食フェア ・いもほり
6月	・保育自由参加/お部屋懇談会 ・いちご狩り	12月	・クリスマス会
7月	・夕涼み会 ・水あそび	1月	・生活発表会 ・個人懇談
8月	・同園会	2月	・年度末懇談/進級説明会 ・おわかれ遠足
9月	・ゆめキャンプ ・社会見学・祖父母ふれあい会	3月	・おわかれ会 ・卒園式

エ 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	全園児（年2回）
耳鼻科健診	全園児（年1回）＊乳幼児別日
眼科健診	全園児（年1回）
蟻虫検査	なし
歯科健診	全園児（年1回）
尿検査	なし

オ 安全管理と修繕計画

項目
施設安全点検（毎日）
安全点検巡回（月1回）
保安管理点検（関西電気）
消防設備点検（セコム）
消防查察（尼崎北消防局）
園舎建て替え工事

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月1回・様々な時間帯で、火災・地震・津波想定で実施
消防署との連携訓練	年2回・幼年消防クラブ活動（4歳児・5歳児）
引き渡し訓練	年2回・携帯連絡網サービスを活用したメールの配信
不審者訓練	年1回・不審者想定の安全確保と不審者対策の確認
避難確保計画・備蓄	尼崎市連絡・備蓄品の点検補充（水、非常食品、衛生薬品他）

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	・園内講習研修会 講師：瀧川光治先生（大阪総合保育大学）（年5回） テーマ『子どもを真ん中にした保育を考える』
	・学年に合わせた園内研修の内容を考え、定期的・継続的に実施し、個々の専門性の向上と、園全体の質の向上を目指す。
	・保育内容実習研修（経験1~3年対象）・・安全保育／問題解決／保護者対応
外部研修	キャリアアップ研修の受講（対象者は、1科目以上履修する事を目標）
	中堅職員の外部研修への積極的な受講を目指す。（尼崎市園会・保育協会他）

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
保育体験	未就園児と保護者の方に保育に参加して頂き、保育園の雰囲気や過ごし方を知っていただく。
育児相談	保育園に来て頂いた方に、気軽に子育てに関しての相談ができる窓口として対応を行う。
子育て講座	身近な物を使った遊び、絵本の読み聞かせの講座などを企画し親子で楽しむ時間を提供する。
行事参加	お楽しみ会、園庭開放、ふれあい運動会、観劇（人形劇）等へ参加、楽しい時間を過ごす。
育児サークル	地域の子育て家庭（0歳児）への支援及びサークル作りの手伝いを行う。

ケ 今年度の取り組み目標

* 地域の育児支援センターとしての役割の強化を図る；子育て支援の充実 (子育て支援計画表の作成と実施)
* 地域交流を基に地域との密接な連携を図る；地域との連携の強化 (地域の農園での菜園活動の実施、地域行事への参加) (小学校との交流を新たに図り、連携を深める)
* 職員一人一人の長所・得意分野を伸ばし資質の向上を図る；計画的な園内研修の実施 (研修計画を基に、目標に向けて定期的・継続的に実施)

令和2年度 事業計画

夢の鳥保育園

ア クラス編成

(平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	12	11.9	11.3	12
1歳	25	25.0	25.0	25
2歳	28	29.3	29.1	30
3歳	28	28.5	27.9	30
4歳	28	29	28	30
5歳	29	29.5	29	28
合 計	150	153.2	150.3	155

イ 各クラスの保育目標

クラス	年 間 目 標
0歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・くつろいだ環境の中で生理的欲求が満たされながら、生活リズムを整える。 ・原体験をとおし、自ら発しようとする表現意欲が芽生え拡充する。
1歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・原体験に触れ自ら発しようとする意欲や気持ちの高まりを表現する。 ・生活リズムが整えられ、安定した生活の中で自己充実を図る。 ・基本的な生活習慣に興味関心が芽生え、自ら行動しようとする。
2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の欲求を身近な人に表現しようとする。 ・他児を意識し活動する中で、個から集団への行動意識が高まる。 ・基本的な生活習慣を意識して行動し、高揚する。
3歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の思いを言葉で表現しながら集団での関わりを広げ、他児と一緒に楽しみ共有できるようになり、自己意識の目標をもつようになる。 ・基本的な生活習慣を身につける。
4歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・相手を意識し活動の広がりを自ら発し、個として表現意識を高め、生活の中で自己充実を図ろうとする。 ・基本的な生活習慣を磨き上げる。
5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・共通の目的に向かって考えたり、工夫したり、充実感をもってやり遂げ自己実現を図ろうすると共に相手の心情に共感しようと寄り添う姿勢や態度が身につく。 ・基本的な生活習慣を確立する。

ウ 主な行事予定

4月	入園式（進級式）	10月	夢の鳥フェスティバル
5月	保育参観（乳児・給食試食会）	11月	運動会
6月	保育参観（幼児・給食試食会）	12月	生活発表会（乳児）
7月	プール開き	1月	生活発表会（幼児）
8月		2月	保育参観・懇談会
9月	宿泊保育（5歳児）	3月	卒園式
生活行事	季節行事(文化伝承)、園外散歩・バス遠足(園外保育/3~5歳児)、 幼児…食育クッキング、体操教室、英語教室		

工 保健関係行事

内 容・頻 度	
内科健診	0歳～2歳(4回/年)、3歳以上(2回/年)
耳鼻科検診	3歳以上(1回/年)
眼科健診	3歳以上(1回/年)
蟻虫検査	(定めなし)
歯科健診	全園児(1回/年)
尿検査	4、5歳(1回/年)
視力検査	4、5歳(1回/年)

才 安全管理と修繕計画

項 目
施設設備の安全点検
空調設備工事
園児用机/椅子更新
各部屋引き戸修繕
感染症予防対策
通用門改修
保育室床面修繕

力 訓練計画

実施内容	頻 度・詳 細
避難・消防訓練	1回/月(火災/地震/不審者/水害/Jアラート/煙/着衣消火) 職員による停電時の復旧訓練(電話/空調/照明/ネットワーク等) 地域指定避難所への避難訓練(地域コミセン)
消防署との連携訓練	1回/年(総合訓練時の通報訓練・実地指導)
引渡し訓練	1回/年(行事に保護者/職員との訓練)
警察署との連携	1回/年(防犯・110番ホットライン/設備点検時に通報訓練) 地域社協や地域CSWとの情報交換会
非常時の備蓄	常時/食事(全園児数+全職員)×3食×(3日分以上)、 消費備蓄(ローリングストック)の構築、ソーラー発電装置
防火設備点検	2回/年(1回/機械設備点検・1回/総合点検の定期点検)
電気系統設備点検	1回/2ヶ月(定期点検)、停電点検1回/年
園内機器警備	24H/機械警備、府警察・消防署ホットライン・防犯カメラ監視
非常時一斉メール配信システム	テスト配信1回/月(他:必要に応じ利用者への連絡配信)
休園時及び非常時ホットライン	非常時の携帯電話利用(専用携帯電話番号の情報開示)

キ 研修計画

種類	内 容・テマ
園内研修	職員育成…「円滑な人間関係が営める」(寄り添える視点、傾聴できる心) 資質向上…OJT…SDS、自己評価、人事カウンセリング、分掌等
園外研修	専門性の向上…OFF-JT(保育理論/技術/技能等の修得等) キャリアパス研修…マネジメント他(保育総論)

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区 分	内 容
施設開放<園庭開放1回/週>	子育て相談、園庭での交流会、
一時預かり保育事業<随時>	子育て支援
幼保小連絡会(交流会)<随時>	小学校との連携
地域関連機関との連携(行政機関、府/市社協/CSW)	地域の情報交換(支援/虐待)
職場体験・ボランティア<随時>	中学生/高校生の職場体験等

ケ 本年度の取り組み目標

年間テーマ	① 「エコ」…経費削減・業務の見直し ② 業務標準化…分掌構築・三か年カリキュラム立案・業務ハンドブック立案
-------	---

令和2年度 事業計画

よこはま夢保育園

ア クラス編成

(平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	6	6.0	3.0	3
1歳	8	7.4	8.0	8
2歳	10	12.0	10.0	10
3歳	12	11.9	13.8	13
4歳	12	13.0	12.0	14
5歳	12	14.0	13.0	12
合 計	60	64.3	59.8	60

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	安全な環境の中で一人ひとりの生活リズムを整え、保育士とのスキンシップを十分に取りながら心身共に快適に過ごせるようにする。身体活動を十分に行い、探索活動が楽しめるよう、環境を整え、発声や啞語、指差しながら応答し、発語の意欲を育て、豊かな感性を育てる。
1歳児	安全で保健的な環境を整え、簡単な身の回りのことに興味を持ち自分でしようとするとする。また、身近な大人や友だちに関心を持ち関わろうとする。自然と触れ合うことを楽しみ、保育士が共感することにより、興味や関心を広げる。また、関わりによって発語し、言葉を使うことを楽しむ。
2歳児	安全で保健的な環境を整え、子どもの気持ちを受容し信頼関係を築いていく。また、身の回りの事を自分でもやってみようとする。生活や遊びの中で順番や決まりがあることを知り友だちと関わることを楽しみ様々な環境の中で好奇心や探究心を持ち面白さを感じる。
3歳児	生活に必要な基本的な習慣を身につけ、行動範囲を広げ、活動を楽しめるようにしていく。また、生活の流れを理解し行動しようとする。様々な経験や友だちとの関わりの中で決まりを知る。また、身近な動植物に親しみを持ち、体験したことを言葉で表現しようとする。
4歳児	生活に必要な習慣を身につけ、自分の気持ちや考えを安心して表現する。自分の身体の変化に気付き、異常を感じたら保育士に知らせる。友だちとの関わりを深め、協力することや共有する大切さを知る。自然現象に興味を持ち体験したことを相手に伝え、相手の気持ちを知る。
5歳児	自分でできることの範囲を広げ、就学への期待を持ち達成感や自信を持つて活動する。また集団生活の決まりを守り、見通しを持ち行動する。遊びを通して友だちの良さを感じ、力を合わせることの大切さを知る。また、周囲の環境や人と関わる中で接し方や生命の大切さや尊さを知る。

ウ 主な行事予定

4月	入園進級式	10月	作品展、保育参加、ハロウィン
5月	懇談会	11月	
6月	運動会、個人面談	12月	生活発表会、クリスマス会
7月	夏祭り	1月	懇談会
8月		2月	節分、入園進級説明会
9月	引取り避難訓練、お泊り保育	3月	ひな祭り、卒園式

エ 保健関係行事

内容頻度	
内科健診	全園児/年 2回
耳鼻科健診	4歳児/年 1回(視聴覚検査)
眼科健診	無し
蟻虫検査	無し
視力検査	3歳児/年 1回(視聴覚検査)
歯科健診	全園児/年 2回
尿検査	幼児/年 1回

オ 安全管理と修繕計画

項目
園庭遊具安全点検(毎日)
園庭排水設備工事
ウッドデッキ修繕
トイレ間仕切り設置

カ 訓練計画

実施内容	頻度詳細
避難訓練消火訓練	月1回(地震、火災)
消防署との連携訓練	救急連絡訓練(AED研修と共に)
引き渡し訓練	年1回 9月

キ 研修計画

種類	内容テーマ
園内研修	アレルギー研修、睡眠チェック研修、嘔吐処理研修、絵本研修、保育研修(乳児、幼児)、新人研修
外部研修	キャリアアップ研修 法人内研修

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
親子向け講座	歯磨き指導、ベビーマッサージ、絵本や音楽遊び等の講座の開催。
園庭開放	親子でゆったりと園庭で遊んでもらう。(週1回)
一時保育	保護者の就労、病気、リフレッシュのための一時預かり保育。

ケ 今年度の取り組み目標

小学校交流や、保育園交流、地域の老人会との交流など、地域社会との連携を図り、地域に根差した保育園として園児だけでなく、職員も地域との関わりを意識していく。職員間のコミュニケーションを十分に取り、連携のとれた関係を築く。

令和2年度 事業計画

山手夢保育園

ア クラス編成

(平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	9	11.3	12.0	12
1歳	20	24.4	24.9	30
2歳	20	25.0	25.0	25
3歳	23	25.3	29.0	28
4歳	24	26.8	25.0	29
5歳	24	24.0	26.4	25
合 計	120	136.8	142.3	149

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	愛情豊かに受容されて清潔で気持ちの良い生活をする。
1歳児	依存的欲求が満たされて行動範囲や身の回りに興味を持つ
2歳児	保育士と安心できる関係の中で身の回りの活動をする。
3歳児	欲求を受容されて、身近な環境に自ら関わりを広げる。
4歳児	欲求を十分に満たされて、自分で出来ることに喜びを持ち、生活に必要な習慣が身につく。
5歳児	自主協調の態度が身につき、理解して行動出来る。自分の気持ちや考えを安心して表すことが出来る。

ウ 主な行事予定

4月	入園・進級式	10月	食育参観・芋掘り遠足
5月	親子であそぼう会・遠足	11月	遠足
6月	ふれあい運動会(2~5歳児)	12月	幼児生活発表会・個別懇談
7月	夏まつり・水遊び	1月	乳児生活発表会
8月	キャンプ(5歳児)	2月	保育参観&懇談会
9月	祖父母会	3月	卒園式

エ 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	皮膚、心雜音、呼吸音、喉、眼球の動き、腹部、精巣部、足骨の確認：年2回
外科健診	背骨、胸骨、足骨の確認：年2回
歯科健診	歯並び、噛み合わせ、蝕歯 歯垢、歯石の確認 ：年2回
視力検査	視力の確認：年1回
尿検査	たんぱく、尿糖、潜血の確認：年1回

オ 安全管理と修繕計画

項目
室内外、遊具の点検(毎日)
保育安全マニュアルの見直し(年1回)
事故防止(ヒヤリハット) 会議(月1回)

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月1回：火災、地震、津波、土砂災害など
消防署との連携訓練	年2回：通報訓練・消防車見学、消火訓練
緊急メール受信訓練	年2回：メールが受信されているかの確認
警察との連携訓練	年1回：不審者対応の訓練

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	公開保育実施、PDCAを行う
	キャリアアップ研修受講者による研修を行う
外部研修	他者との共感や自分の課題点に気づき、改善していく
	内容を整理し、自園で取り組む

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
保育体験	0~2歳児の未就園児対象に園児と親子で保育体験。
園庭開放	園庭を開放し親子で自由に遊ぶ。(週2回)
行事参加	0~5歳児の未就園児対象に保育園行事の参加。

ケ 今年度の取り組み目標

- ・第三者評価受審→保育士の質の向上、課題の抽出を行いPDCAの確立を強化する。
- ・園内研修で、前年度に行った「保育の質の評価」よりできていない項目の内容を取り組む。

令和2年度 事業計画
幼保連携型認定こども園 西宮夢

ア クラス編成

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	6	8.8	9.0	9
1歳	6	12.0	12.0	12
2歳	12	12.0	11.9	12
3歳	14	12.0	12.0	12
4歳	14	12.0	12.0	12
5歳	14	12.0	12.0	12
合 計	66	68.8	68.9	69

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	・一人一人の生活リズムを整え基本的な生活習慣を養う。 ・安定した環境の中で安心できる園生活を送る。
1歳児	・安心できる保育士との信頼関係を築いていきながら自分で使用とする気持ちが芽生える。
2歳児	・安心できる保育士のもと気持ちを受容されながら自分で使用とする意欲を持つ。
3歳児	・保育士や友だちと遊ぶ中で自分がしたいこと、言いたいことを言葉や行動で表現する。
4歳児	・保育士や友達と遊びながらつながらりを広げ集団としての行動を意識しようとする。
5歳児	・生活や遊びの中で一つの目標に向かい力を合わせて活動し達成感や充実感をみんなで味わう。

ウ 主な行事予定

4月	入園・進級式	10月	5歳児お泊り保育
5月	春の遠足	11月	
6月	運動会	12月	生活発表会
7月	夏祭り	1月	保育参加
8月		2月	お別れ遠足
9月	保育参加	3月	卒園式

エ 保健関係行事

内容・頻度	
月例健診	2歳未満児(月1回)
内科健診	全園児(年2回)
耳鼻科健診	全園児(年2回)
眼科健診	全園児(年2回)
視力検査	全園児(年2回)
歯科健診	全園児(年2回)
尿検査	3~5歳児(年1回)

オ 安全管理と修繕計画

項目
ピクチャーレール設置
暖房便座設置
パーテーション貼り替え
机といすの買い替え

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月1回(火災・地震・津波・決壊・不審者)
消防署との連携訓練	年1回
引き渡し訓練	年1回
防災設備の点検委託	年2回(うち、届け出1回)

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	保育・教育要領の勉強・理解。
外部研修	認定こども園に向けての理解。

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
園庭開放	園庭を開放し親子で自由に遊ぶ。(週1回)
子育て教室	ベビーマッサージ教室(0歳児)、離乳食講座(0歳児)
一時保育	保護者の就労、病気、リフレッシュのための一時預かり保育。

ケ 今年度の取り組み目標

- ・認定こども園に向けての勉強会を取り入れ、職員の知識の向上を図る。
- ・テーマをもとに子どもの自主性を伸ばす保育の展開。

令和2年度 事業計画

日吉夢保育園

ア クラス編成

(平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	9	9.0	11.0	12
1歳	22	22.0	21.9	23
2歳	22	23.0	22.0	23
3歳	23	22.2	24.0	24
4歳	24	25.0	24.0	24
5歳	24	28.0	24.0	24
合 計	124	129.2	126.9	130

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	個々の生活リズムを整えてもらい、安心して過ごす。 1人1人の子どもの生活リズムを整えてもらい、生理的欲求が満たされる。
1歳児	安心できる保育者との信頼関係の中で自分の力でしようとする気持ちが芽生える。自我を受け止められることにより、自分の気持ちを安心して伝えようとする。
2歳児	保育者に自分の思いを十分に受け止めてもらい、友だちとの関わりを広げていく。 基本的な生活習慣を知り、自分でやろうとする。
3歳児	保育者や友だちと遊ぶ中で自分のしたいこと、言いたいことを言葉や行動で表現する。 基本的な生活習慣が身につくようになる。
4歳児	保育者や友だちと一緒に生活し遊ぶ中で、繋がりを広げながら、集団として行動ができるようになる。
5歳児	生活や遊びの中で、ひとつの目標に向かい力を合わせて活動し、達成感や充実感をみんなで味わう。

ウ 主な行事予定

4月	入園式・懇談会	10月	遠足・個人面談（希望者）
5月	運動会・個人面談・遠足	11月	生活発表会・保育参加
6月	個人面談・夏祭り	12月	5歳個人面談（希望者）・クリスマス会
7月	プール開き・お泊り保育	1月	作品展・懇談会
8月		2月	懇談会・豆まき・保育参加 進級新入説明会
9月	保育参加	3月	遠足・お別れ会・卒園式

エ 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	全園児 年 2 回
耳鼻科健診	
眼科健診	
蟻虫検査	
視力検査	3 歳児 年 1 回
歯科健診	全園児 年 2 回
尿検査	3, 4, 5 歳児 年 1 回

オ 安全管理と修繕計画

項目
エアコン・換気扇・室外機清掃
高所清掃
4, 5 歳トイレ仕切り
保育室扉点検
ホールスピーカー設置
大型遊具メンテナンス
砂場の砂補充
デッキ、ワイヤレスマイク購入

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月 1 回
消防署との連携訓練	年 1 ~ 2 回
引き渡し訓練	年 1 回
不審者訓練	年 1 ~ 2 回
防災設備点検	年 2 回 (内届け出 1 回)
地域防災訓練	年 1 回
非常食の備蓄	全園児数の 3 日分
非常時備品	毛布、カセットコンロ、カセットボンベ、折り畳み式ウォータータンク、ベンリ 一袋セット、簡易トイレ、袋セット、ライスクッキー

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	学年別ミーティング、リーダーミーティング
	ダイアップ・嘔吐処理・エビペン・アレルギー研修、各研修の報告
外部研修	キャリアアップ研修、エリア別研修

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
園庭開放	園庭を開放し親子で自由に遊ぶ。
育児講座	食育、ベビーマッサージ、運動遊び、製作ワーク (年 4 回)
一時保育	保護者の就労、病気、リフレッシュのための一時預かり保育。
子育て広場	区内や町内の児童（在園児・未就園児）と地域との交流。

ケ 今年度の取り組み目標

園内でのミーティングのやり方や研修報告の仕方について考え、職員が自ら考えたり、意見を言える環境を作っていく。お互いの保育について語り合う時間をもっと作っていく。在園保護者に向けての育児講座を行っていく。

令和2年度 事業計画

幼保連携型認定こども園 西北夢

ア クラス編成

(平均:人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	9	10.8	12.0	12
1歳	12	18.0	19.6	18
2歳	18	18.0	19.9	20
3歳	22	22.0	20.0	20
4歳	22	22.0	22.0	20
5歳	23	22.0	22.0	22
合 計	106	112.8	115.5	112

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	一人ひとりの生活リズムを整え、愛着関係を築く。 安定した環境の中で、安心できる園生活を送る。
1歳児	安心できる保育士との信頼関係を築いていきながら自分でしようとする気持ちが芽生える。 探索活動が盛んになり、身近な物、人を見たり触れたりする。
2歳児	安心できる保育士のもと、気持ちを受容されながら自分でしようとする意欲を持つ。 遊びや生活の中で認められ、励まされることで自尊感情が芽生える。
3歳児	保育士や友だちと遊ぶ中で自分のしたいことや思いを言葉や行動で表現する。 自然など身近な環境に積極的に関わり、遊び方を体得する。
4歳児	保育士や友だちと遊びながらつながりを広げ、集団の中で、自分の考えを出したり、友だちの考えを受け入れたりする。相手を許したり異なる思いや考えを認めたりすることで社会生活に必要な基本的な力を身に付ける。
5歳児	生活や遊びの中で、一つの目標に向かい力を合わせて達成感や充実感をみんなで味わう。様々な知識や経験を生かし、創意工夫を重ね、遊びを発展させ、自然事象や社会事象、文字などの興味や関心を深める。

ウ 主な行事予定

4月	入園進級式	10月	保育参加
5月	園外保育(4.5歳児) 個人懇談	11月	5歳児児童交流会
6月	ふれあい運動会	12月	生活発表会
7月	夏祭り 5歳児職業体験	1月	
8月		2月	保育参観 個人懇談 園外保育 (3.4.5歳児) 小学校体験(5歳児)
9月	5歳児お泊り保育	3月	進級説明会 卒園式

工 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	2歳未満児(月1回) 1歳児組以上(年2回)
耳鼻科健診	全園児(年2回)
眼科健診	全園児(年2回)
聴力検査	4歳児組以上(年1回)
視力検査	3歳児組以上(年1回)
歯科健診	全園児(年2回)
尿検査	3歳児組以上(年1回)

才 安全管理と修繕計画

項目
旧園舎エアコン設置
ランチルーム床張り替え
駐輪場屋根設置
1歳児入口扉増設

力 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月1回(火災・地震・氾濫・消火)
消防署見学	年1回(4,5歳児)
引き渡し訓練	年1回
防災設備の点検委託	3歳児組以上(年1回)

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	幼保連携型認定こども園教育・保育要領の研修
	研修報告の実施
	表現遊びの重要性
外部研修	西宮市職員研修(年間実施計画に基づき、各年次に合った研修参加)
	キャリアアップ研修

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
体験保育	乳児クラスに入り、親子で生活、遊びを体験する。
乳幼児子育て応援事業	兵庫県、西宮市の子育て応援事業。(子ども図書館の実施、園行事への参加)
園庭開放	園庭を開放し親子で自由に遊ぶ。(週1回)

ケ 今年度の取り組み目標

- ・認定こども園の教育・保育の取り組み(10の姿)を園全体で研修し、0歳児から5歳児までの成長の繋がりと教育を全職員で理解し実践していく。
- ・テーマ保育の導入(子どもの自主性を養う事を目的とし、友だちと協力しながら意欲的に遊びを進めていける環境作りを園全体の取り組みとして年間を通して行っていく)

令和2年度 事業計画

桜 保育園

ア クラス編成

(平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	9	10.3	11.6	10
1歳	15	24.0	24.0	24
2歳	24	23.9	24.0	24
3歳	24	24.9	26.0	26
4歳	24	22.8	25.5	26
5歳	24	25.0	26.0	26
合 計	120	130.9	136.8	136

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	落ち着いた環境の中で安心して過ごし、保育士と応答的な関わりを通して気持ちが満たされる。身体を活発に動かし自己表現が活発になる。
1歳児	安心できる保育士のもとで「自分でやりたい」という意欲が芽生える。出来た事に喜びを感じながら基本的な生活習慣を身につける。自我が芽生え、自分の要求や気持ちを行動や言葉で主張しようとする。
2歳児	自分でできる事が増え、身の回りの事を自分でしようとする。見立て遊びなどイメージを保育士と共有して楽しんだり、他児との関わりを広げていく。
3歳児	一緒に遊ぶ事を楽しみながら、保育士や友だちとの関わり深めていく。生活に見通しを持ち、目的を持って行動する事ができる。
4歳児	保育士や友だちと一緒に遊びながら人間関係を深め、集団を意識したり、相手の気持ちを考えて行動ができるようになる。自分で出来ることに意欲や喜びを持ちながら生活に必要な習慣が身につく。
5歳児	日々の生活の中で、友だちと協力することの喜びや楽しさを知り、自発性や意欲を持ち自己肯定感を育む。探究心が深まり、試したり工夫しながら遊びを楽しむ。

ウ 主な行事予定

4月	入園進級式	10月	芋ほり食フェア
5月	保育参加	11月	総合避難訓練
6月	運動会	12月	生活発表会
7月	納涼祭プール遊び	1月	保育参観
8月	個人懇談	2月	進級説明会
9月	5歳児お泊り保育	3月	卒園式

工 保健関係行事

内容頻度	
内科健診	全園児（年2回）
耳鼻科健診	
眼科健診	
蟻虫検査	
視力検査	3歳児以上（年1回）
歯科健診	全園児（年2回）
尿検査	4,5歳児（年1回）

才 安全管理と修繕計画

項目
安全点検（毎日）
事故発生防止委員会
設備安全点検委託
緊急メール配信
LED 照明
外壁修繕
園庭排水工事

力 訓練計画

実施内容	頻度詳細
避難訓練消火訓練	消防訓練（月1回）避難訓練（不審者、水害、地震等月1回）
消防署との連携訓練	総合避難訓練（通報訓練等 年2回）
引き渡し訓練	年1回（市内一斉防災訓練時に実施）
非常食糧の備蓄	（全児童数+職員数）×3食分

キ 研修計画

種類	内容テーマ
園内研修	リスクマネジメント（アレルギー、SIDS、事故防止、個人情報保護）
	保護者対応（要保護家庭）、子育て支援（気になる子への関わり） 園内環境や遊びと玩具の研究
外部研修	キャリアアップ研修（初任中堅リーダー研修）
	安全/危機管理事故防止への意識を高める

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
園庭開放	園庭を開放し親子で自由に遊ぶ。（週3回）
施設開放	地域の保護者への休憩/授乳/おむつ交換を目的とした施設開放。
育児相談	地域の方に対しての生活相談。（育児、貧困等）
高齢者交流	世代間交流。ティサービス訪問。

ケ 今年度の取り組み目標

近隣の農家と連携し、芋の苗植えや収穫体験を行う。また園内菜園のお手伝いや指導をして頂き、地域交流と食育活動の充実を図る。
姉妹園交流：公共交通機関を利用しマナーや交通安全に対する意識向上を図る。
幼保交流（地区別）に参加する。（4,5歳クラス各年4回）・大阪地区職員合同研修の実施
職場体験の受け入れ（中学生、高校生を対象に実施）
地域連携（自治会、小学校、地区民生委員との協働。地域行事参加）

令和2年度 事業計画

ゆめいろ保育園

ア クラス編成

(平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	12	12.0	12.0	12.0
1歳	20	20.0	20.0	20.0
2歳	20	25.0	20.0	20.0
3歳	22	27.0	25.0	23.0
4歳	23	25.8	27.0	24.0
5歳	23	26.0	25.0	26.0
合 計	120	135.8	129.0	125.0

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	特定の保育士と関わりながら、甘えや要求を受け止めてもらい愛着信頼関係を育み、毎日を気持ちよく過ごしていく。
1歳児	保育士に親しみを持ち、気持ちを受け止めてもらい、信頼関係を築き安心して過ごす。歩行が完成し、安全で活動しやすい環境の中、自分なりに活動の範囲を広げ模倣遊びやごっこ遊びを楽しむ。
2歳児	自分の好きな遊びを十分に楽しみ、のびのびと身体を動かしたり、表現したりする楽しさを味わう。様々な経験を通して、周囲の人々に親しみを持ち、自分の思いを表現することや簡単な言葉のやり取りを楽しむ。
3歳児	身近な環境に興味を持ち、積極的に関わろうとする。 友達や身近な人の気持ちに気づく。 保育士の話を興味を持って聞く。
4歳児	喜んで活動に取り組み、日常生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 身近な社会や自然現象に興味を持ち、発見を楽しんだり、考えたりして生活に取り入れ、保育士や友だちとの関わりを深めていく。
5歳児	年長児としての喜びや自信を感じながら、遊びや生活に意欲的に取り組むと共に、主体的に行動し充実感を味わう。仲間と一緒にひとつ目の目標に向かって取り組み、友達と協力したり自分の力を十分に發揮し、達成感ややりがいを感じる。

ウ 主な行事予定

4月	入園式	10月	ハロウィン
5月	こどもの日	11月	生活発表会
6月	運動会、個人面談	12月	クリスマス
7月	七夕、プール開き	1月	お正月
8月	夏祭り	2月	節分、作品展
9月	年長お泊り保育、保育参加	3月	懇談会、ひな祭り、卒園式

工 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	全園児（年2回）
耳鼻科健診	
眼科健診	
蟻虫検査	
視力検査	3歳児
歯科健診	全園児（年2回）
尿検査	3歳児以上（年1回）

オ 安全管理と修繕計画

項目
トイレ改修工事
安全点検（毎日）
階段、2歳児クラスの壁修繕
各クラスの入り口ドアのレール修繕
駐車場の街灯設置

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月1回
消防署との連携訓練	年2回（届け出1回）
引き渡し訓練	9月

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	ゆめいろ保育園の保育について 絵本、コミュニケーション、運動遊び、食育
外部研修	キャリアアップ研修 保育の質について

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
一時保育	保護者の就労、病気、リフレッシュのための一時預かり保育。
育児講座	離乳食講座、手作り玩具、運動遊び、リズム遊び
園庭開放	園庭を開放し親子で自由に遊ぶ。（週1回）

ケ 今年度の取り組み目標

- ・行事内容を見直し充実させる。
- ・保育内容を見直し充実させる
- ・公開保育を行う。

令和2年度 事業計画

幼保連携型認定こども園 さっぽろ夢

ア クラス編成 (平均:人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	12	12.0	11.8	12
1歳	18	18.0	18.0	20
2歳	21	23.3	23.5	24
3歳	28	24.2	27.0	26
4歳	28	24.0	26.0	26
5歳	28	20.0	24.3	26
合 計	135	121.5	130.5	134

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	保育教諭と安心して過ごし、個々の生理的欲求が満たされ、応答的な関わりのもと自己肯定感を持つ。
1歳児	保育教諭を中心安心できる環境の中で、様々な物に興味を示し意欲的に活動できるようになる。
2歳児	保育教諭との信頼関係を基に、遊ぶ事の楽しさや喜びを感じ、自分の思いを伝えようとする。
3歳児	保育教諭、友だちとの関わりの中で、自分の感じた事、思った事を言葉や行動で表現する。
4歳児	自分の思いを出しながら、友だちとの関わりや遊びの経験を広げていくようになる。
5歳児	様々な体験に心を動かし興味を持ち、試し、創意工夫や試行錯誤を繰り返して、遊びを広げていく。 一つの目標に向かって友だちと話し合い、力を合わせ、過程での楽しさと達成感、充実感を味わう。

ウ 主な行事予定

4月	入園進級式・クラス懇談会	10月	食フェア・ハロウィン 引き渡し消防訓練
5月	こどもの日の集い	11月	
6月	ふれあい運動会	12月	生活発表会・クリスマス会
7月	お泊り保育（年長）	1月	新年の集い クラス懇談会（5歳児）
8月	夏祭り（七夕会）	2月	節分・保育参加・進級説明会・ クラス懇談会
9月	クラス懇談会（幼児） 個人懇談（乳児）	3月	ひな祭り・お別れ会 卒園式

工 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	0歳児～5歳児（年2回）
耳鼻科健診	無
眼科健診	無
蟻虫検査	無
視力検査	無
歯科健診	0歳児～5歳児（年1回）
尿検査	無

オ 安全管理と修繕計画

項目
遊具の安全点検
施設内の安全点検
園外安全点検
3, 4歳児保育室・ホール 防音処理工事
2, 3, 4, 5歳児エアコン設 置

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消防訓練	月1回
消防署との連携訓練	年1回
引き渡し訓練	年1回
防災設備点検	年2回（内届け出1回）

キ 研修計画

種類	テーマ・内容
園内研修	子ども達が安心して主体的に心豊かに育つ環境保育を職員間で共有し、一人一人の職員が自分の言葉で保育を語ることができるようになり、園全体の保育の質の向上を目指す。 姉妹園公開保育（国際大学教授参加）・グループ別研修・外部講師を招いての主体的な美術教育研修、わらべうた研修・外部研修報告研修
外部研修	子どもの主体性が生きる保育実践を展開する為に子どもの心を理解し、環境の構成、遊びの内容と広がり等の知識、技術を磨く 私保連・日保協の研修を中心に経験年数と課題、興味関心を考慮し受講する。

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
子育てサロン	子育て世代の保護者が子育ての仲間として悩みを相談し交流できるような場。プール遊びや、離乳食相談、わらべうた遊び等。

ケ 今年度の取り組み目標

子ども達が安心して過ごす事が出来る事もさることながら、職員自身もより安心して過ごせるように、保育者集団として互いに信頼し、支え、高め、育ち合う職場での人間関係を作れるように研修等で、コミュニケーションを高める。

令和2年度 事業計画

夢咲保育園

ア クラス編成

(平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	9	8.6	9.0	9.0
1歳	10	10.0	10.0	10.0
2歳	10	10.0	10.0	10.0
3歳	10	14.0	14.0	15.0
4歳	10	13.0	13.9	14.0
5歳	11	12.0	12.9	13.0
合 計	60	67.6	69.8	71.0

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士との応答的環境の中、情緒が満たされ機嫌よく過ごす。 ・それぞれの月齢のあつた運動機能が発達する。 ・自己表現が、活発になる。
1歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の保育士の応答的環境の中、情緒が安定し満足して過ごす。 ・いろいろな遊びに関心をもって十分に楽しむ。 ・行動範囲が広がり探索を楽しむ。
2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・自我が育ち始め自分の欲求を表現する。 ・走る・飛ぶ・跳ぶ等の運動機能が発達する。 ・自分の思いを、言葉を通して伝えようとする。
3歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・自我が育ち認められていることを感じて過ごす。 ・集団遊びを楽しむ。 ・基本的な生活習慣が身につき自分で行おうとする。
4歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・安心する環境の中で、自ら主体的になり過ごす。 ・様々な活動や行事を通して友だちや保育士との関わりを深めて楽しく遊ぶ。 ・生活の決まりを守り、良い生活習慣を身につける
5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・主体性が育ち自信を持って過ごす。 ・相手の良さを認めあいながら個々の力を十分に發揮する。 ・見通しを持って行動する。

ウ 主な行事予定

4月	入園・進級式	10月	芋ほり遠足・参観ウィーク
5月	春の遠足・保育参観&懇談会	11月	秋の遠足・食フェア・食育参観
6月	2カ園合同ふれあい会・安全教室	12月	生活発表会・安全教室
7月	ゆかたまつり・プール	1月	人形劇観賞・お正月遊び
8月	お泊り保育	2月	保育参観&親子クッキング・年度末懇談会
9月	個人懇談	3月	卒園式

エ 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	年2回（全園児）
耳鼻科健診	なし
眼科健診	なし
蟻虫検査	なし
視力検査	年1回（3～5歳児）
歯科健診	年2回（全園児）
尿検査	年1回（4・5園）

オ 安全管理と修繕計画

項目
毎日の安全点検
AED講習 (全職員対象：3年毎に受講)
交通安全教室（年2回）
安全衛生推進者

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消防訓練	月1～2回地震・火事・津波（水害）・不審者を想定した訓練・消防訓練
消防署との連携訓練	消防署と連携して通報訓練・水消火器を使用しての訓練（年1回）
引き渡し訓練	携帯連絡網を使用して、引き渡し訓練（年1回）
避難場所への経路	園児と一緒に、月1回程度避難場所に行く。（幼児）

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	・社会人としての基礎
	・各種マニュアルの理解深化
外部研修	・保育の専門的知識
	・キャリアアップ研修

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
わくわく応援事業	・地域の子ども達が保育園にきて一緒に保育体験をする。
施設開放	・近隣の人が、おむつ替えができるように施設の開放。
園庭開放	・週2回、園庭で遊ぶ。（子育ての悩みなどを聞く）

ケ 今年度の取り組み目標

- ・各年齢あった、保育を行い子ども達が安心して安全に楽しく過ごせる環境作り。
- ・保護者の方との信頼関係の構築を図り、共に子育てができる環境作り。
- ・地域交流を行い、近隣から親しまれる保育園作り。
- ・保育士一人ひとりの保育の質の向上を目指し、保育園の質を上げる。
- ・外部・内部研修の充実を図る。
- ・働きやすい環境作りに心がけ、離職率の低下に繋げる。

令和2年度 事業計画

幼保連携型認定こども園 尻川夢

ア クラス編成

(平均:人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	6	8.8	8.9	9
1歳	6	9.8	11.9	12
2歳	12	10.0	10.0	12
3歳	14	12.0	13.0	13
4歳	14	16.5	12.0	13
5歳	14	12.0	16.0	12
合 計	66	69.1	71.8	71

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	甘えや要求を受け止めてもらい、愛着関係・信頼関係を育む。 保育士や物との関わりながら、自分の世界を広げていく。 保育士との安心出来る環境の中で毎日気持ちよく過ごす。
1歳児	安定した生活の中で簡単な身の回りのことに興味を持ち、自分でしようとする。様々な経験を通して周囲の人親しみを持ち自分の思いを表現することや簡単な言葉のやり取りを楽しむ。
2歳児	自分の好きな遊びを十分に楽しみ、のびのびと身体を動かしたり表現したりする楽しさを味わう。様々な経験を通して周囲の人親しみを持ち自分の思いを表現することや簡単な言葉のやり取りを楽しむ。
3歳児	様々な遊びに興味を持ち、好きな遊びを見つけて遊ぶ。生活や遊びの中での約束事やルールがあることに気付き、守ろうとする。簡単な生活習慣を知り、身の回りのことをしようとする。リズム遊びや様々なものになりきる等、自由に表現することを楽しむ。
4歳児	自分でできることに喜びを持ち健康や安全など生活に必要な習慣を次第に身につける。人の話を聞いたり自分の経験したことや思っていることを話したりして言葉で伝える楽しさを味わう。目的を持って活動に取り組み試したり工夫したりする。
5歳児	年長児になった喜びと自覚を持ち、生活や遊びに取り組む。自分の力を十分に発揮して友達と一緒に運動や遊びを楽しむ。日常生活に必要な事物を見たり扱ったりしてその性質や存在に興味を持ち数量形などへの関心を深める。

ウ 主な行事予定

4月	入園、進級式	10月	芋掘り遠足
5月	春の遠足	11月	遠足
6月	ふれあい運動会	12月	クリスマス会
7月	夏祭り・お泊り保育	1月	生活発表会
8月	プール遊び	2月	乳児生活発表会
9月		3月	卒園式

工 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	毎月（2歳児未満） 半年毎（2歳児以上）
耳鼻科健診	年2回全園児健診
眼科健診	年2回全園児健診
視力検査	年1回4,5歳児
歯科健診	年3回全園児健診
尿検査	年1回3歳児以上

才 安全管理と修繕計画

項目
室内、遊具の点検（毎日）
高所清掃（3ヶ月毎）
園庭砂補充
定期点検（年3回）

力 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月1回
不審者対応訓練	年2回
引き渡し訓練	年1回保護者全員
消防書立ち会い訓練	避難訓練指導・水消火器訓練

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	危機管理研修
	年齢別（こども）研修
外部研修	個人計画に基づき課題に沿った研修に参加
	（人権・年齢別・安全・衛生関係）

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
育児講座	未就園児に絵画教室、季節毎の製作ワーク、絵本読み聞かせの実施。
幼保小連携	つながり、幼保小連絡会・交流会。
園庭開放	園庭を開放し親子で自由に遊ぶ。（週1回）

ケ 今年度の取り組み目標

- ・子育て支援の充実化。
- ・安全対策会議。

令和2年度 事業計画

夢花保育園

ア クラス編成

(平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	6	6.0	6.0	6
1歳	20	19.8	20.0	20
2歳	22	24.0	24.0	22
3歳	24	24.0	24.8	24
4歳	24	23.9	24.0	25
5歳	24	23.0	23.3	24
合 計	120	120.8	122.0	121

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	安心できる保育者との環境の中で、毎日を心地良く過ごす。 甘えや要求を受け止めてもらい、愛着関係・信頼関係を育む。 保育士や物と関わりながら自分の世界を広げていく。
1歳児	生理的欲求を十分に満たしてもらい、気持ちよく清潔に過ごす。 歩行が完成し、安全で活動しやすい環境の中で、自分なりに活動を広げていく。気持ちを受け止めてもらい、信頼関係を築き安心いて過ごす。
2歳児	安定した生活で、簡単な身の回り事に興味を持ち、自分でしようとする。 自分の好きな遊びを、十分に楽しみのびのびと身体を動かしたり、表現したりする楽しさを味わう。自分の気持ちを表現しながら、言葉が豊かになる。
3歳児	身近な環境に興味を持ち、積極的に関わろうとする。基本的な生活習慣を身に付け、自信を持って快適な生活ができるようにする。保育士や友だちとの親しみや、触れ合いを通して安心して自分のしたい遊びに取り組む。
4歳児	身近な社会や自然の事象に興味を持ち、経験を通して色々な方法で表現しようとする。色々な遊びに興味を持ち、保育士や友だちの関わりを深める。色々な活動に取り組み日常に必要な習慣や態度を身に付ける。
5歳児	・身近な事物や自然に興味を深め、自ら調べて知識を得たり学びを深める。 ・必要な生活習慣を主体的に確立する。・友だちと協力し、自分の力を十分に発揮し、達成感とやりがいを味わう。

ウ 主な行事予定

4月	・入園、進級式・交通安全指導	10月	・ハロウィン・作品展
5月	・懇談会	11月	・懇談会
6月	・運動会	12月	・生活発表会・クリスマス会
7月	・七夕会・水遊び	1月	・5歳個人面談
8月	・おとなり保育	2月	・節分
9月	・個人面談	3月	・ひなまつり・卒園式

工 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	0歳毎月・全園児(年2回)
耳鼻科健診	無
眼科健診	無
蟻虫検査	無
視力検査	無
歯科健診	全園児(年2回)
尿検査	無

才 安全管理と修繕計画

項目
安全点検 毎日
1階幼児トイレ修繕
2階トイレ目隠し修繕
3階トイレドア修繕
乳幼児デッキの土台修繕
壁の高圧洗浄

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月1回(火災・地震・水害・不審者)、年1回引き取り訓練
消防署との連携訓練	1回
引き渡し訓練	1回

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	保育実践研修。(木育、造形、運動) マニュアル・社会マナー研修。
外部研修	キャリアアップ研修。 目黒区主任、園長研修。

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
交流事業	地域の保育園、小学校、中学校との体験活動 わくわく祭り参画。
子育て口座	マタニティ講座 食育講座 遊び講座
保育体験	0,1,2歳の保育体験 保育見学会

ケ 今年度の取り組み目標

園内にて(正課・英語、体操、就学児前、音楽指導)課外・バレエ、ダンス、ピアノの継続と木育、造形指導は保護者や職員も参画。
--

令和2年度 事業計画

幼保連携型認定こども園 のぞみ夢（つぼみ夢）

ア クラス編成 (平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	12	11.5	12.0	12
1歳	18	19.0	19.8	20
2歳	24	19.0	20.0	20
3歳	14	18.0	18.0	14
4歳	14	18.0	18.0	18
5歳	14	17.9	17.9	18
合 計	96	103.4	105.6	102

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	<ul style="list-style-type: none"> 衛生的で温かい環境の中で健康的に過ごすとともに情緒の安定を図る。 それぞれの発達に合わせて離乳の完了へと導くとともに歩行の開始、発語への意欲を育む。 聞く、見る、触れるなどの経験を通じて感覚や手や指の発達を育む。 愛情豊かな保育者の受容により、信頼関係を培う。
1歳児	<ul style="list-style-type: none"> 保健的で安全な環境をつくり、一人ひとりの生理的欲求を満たし、生命の保持と情緒の安定を図る。 生活や遊びの中で言葉のやり取りや表現遊びをすることを楽しみ、他児にも関心を持てるようにする。 安心できる保育者との関係の中で、身の回りのことを自分でしようとする意欲を育てる。 探索活動を通して、聞く、見る、触れるなどの経験をし、興味や好奇心を育む。
2歳児	<ul style="list-style-type: none"> 保育者との安定した関りの中、生活に必要な身の回りの事を自分でできる喜びを知る。 自分の思いや気持ちを言葉で表現し、自己主張しながら友だちとの遊びを楽しむ。 身近なことの模倣遊びやごっこ遊びを楽しみ保育者の仲立ちにより友だちとの関わりを広げる。 生活や遊びには決まり（ルール）がある事を知る。
3歳児	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣やルールを知り、なんでも自分でしようとする。 身近な素材や道具で表現したり、友だちとの関わりを広げたりして楽しく遊ぶ。 自分の思いや感じたことを言葉で表現し、保育者や友だちとの言葉のやり取りを楽しむ。 身の回りの自然や出来事に興味関心を持ち、集団での遊びを楽しむ。
4歳児	<ul style="list-style-type: none"> 自分の悪いを正しい言葉で相手に伝え、グループでの話し合いをする。 自分の事だけでなく、友だちの事も考えた行動や言動ができる。 健康や安全を心掛けた生活習慣が身につき、自分の身体を大切にする気持ちが育つ。 自ら表現しようとする気持ちが高まり、創造することに喜びを味わう。
5歳児	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の就学に繋げるよう基本的な生活習慣や態度を身につけ、自ら積極的に活動する。 仲間との様々な体験の中で、感動や達成感を共有し、つながりを深める。 文字や数、身の回りの様々な事象への興味や関心を深め、好奇心や探求心を高める。 自分の思いや考えを相手に伝えると同時に相手の話も傾聴し受け入れられるようになる

ウ 主な行事予定

4月	入園、進級式	10月	保育参加日（の）・芋ほり・ハロウィン
5月	春の遠足（4.5歳）・おにぎり散歩（つ）	11月	5歳児交流会・おにぎり散歩（つ）
6月	運動会	12月	幼児生活発表会
7月	夏祭り	1月	個人懇談（の）
8月	水あそび	2月	個人懇談（つ）・進級説明会
9月	お泊り保育（の）・保育参加日（つ）	3月	保育参観（つ）・卒園式・入園説明会

エ 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	全園児年2回
耳鼻科健診	全園児年2回
眼科健診	全園児年2回
視力検査	3・4・5歳児年1回
歯科健診	全園児年2回
尿検査	3・4・5歳児年1回

オ 安全管理と修繕計画

項目
施設内外の設備点検
園庭遊具の安全点検
設備安全点検委託
日除けロールスクリーン設置
ウッドデッキ全面張替え
樹木伐根

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	年一回
消防署との連携訓練	年一回
引き渡し訓練	年一回

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	日々の保育を振り返り保育の質の向上を目指す。(月1回)
外部研修	自分たちの保育のよさや可能性を明確化して自覚しながらその強みを生かすような研修に参加する

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
園庭開放	親子でゆったりと園庭で遊んでもらう。(週1回)
一時保育	保護者の就労、病気、リフレッシュのための一時預かり保育。
育児講座	未就園児への離乳食講座、遊び方講座、人形劇等。
職場体験	中学・高校生の職場体験の受け入れ。
幼保小連携	つながり、幼保小連絡会・交流会。

ケ 今年度の取り組み目標

- ・子育て支援事業の充実化
- ・職員内部研修実施の充実化
- ・安全対策会議及び研修の実地
- ・保育教諭と栄養士の食育計画と連携の強化

令和2年度 事業計画

幼保連携型認定こども園 しらゆき夢

ア クラス編成 (平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	9	9.0	9.0	12
1歳	15	17.8	18.0	18
2歳	15	17.3	18.3	18
3歳	22	22.3	19.6	21
4歳	22	22.3	22.0	22
5歳	22	20.8	22.4	22
合 計	105	109.5	109.3	113

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	・個々の生理的欲求が満たされ、安心感を持って過ごす。
1歳児	・保育教諭と安心して過ごしながら、様々な物に興味を示す。
2歳児	・保育教諭との信頼関係を基に心身ともに快適な生活を送る。 ・探索意欲が増し、人や物に進んで関わるようになる。
3歳児	・基本的な生活習慣を身につける。 ・保育教諭や友だちとの関わりの中で、自分の感じたこと、思った事を言葉や行動で伝える。
4歳児	・集団で活動する中で友だちとの繋がりを広げる。
5歳児	・一つの目標に向かって仲間と一緒に力を合わせ、その過程の中で楽しさと達成感を味わう。

ウ 主な行事予定

4月	入園式・クラス懇談会・子どもの日の集い	10月	ハロウィン
5月		11月	
6月	ひれあい運動会	12月	生活発表会・クリスマス会・交通安全指導・クラス懇談会
7月	夏まつり・交通安全指導	1月	新年の集い・雪中運動会
8月	水遊び	2月	節分・保育参加・懇談会・進級説明会・クラス懇談会
9月	食フェア・造形展	3月	ひな祭り・お別れ会・卒園式

工 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	全園児（年2回）
耳鼻科健診	
眼科健診	
蟻虫検査	
視力検査	
歯科健診	全園児（年1回）
尿検査	

才 安全管理と修繕計画

項目
ウッドデッキ補修
床滑り止め塗装
園庭工事
空調機取り換え
駐車場防犯カメラ設置

力 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	毎月1回（火災・地震・水害・不審者）
消防署との連携訓練	年1回（火災避難・消火訓練・通報金連）
引き渡し訓練	年1回

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	<ul style="list-style-type: none"> ・新人研修（社会人としての心構え・チームで働くという事・保育内容） ・中堅研修（中堅者としてのポジションの意味・中堅者としての働き方） ・乳児研修（大学准教授を講師としての座学） ・幼児研修（大学准教授を講師としての座学） ・造形研修（大学教授を講師としての実践研修） ・わらべうた研修（大学教授を講師としての実践研修）
外部研修	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市私保連研修・札幌市保育士研修・札幌市私立幼稚園連合会教員研修・社会福祉協議会研修 ・キャリアアップ研修

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
一時保育	保護者の就労、病気、リフレッシュのための一時預かり保育。
子育て相談	未就園児の子どもの相談を受ける。

ケ 今年度の取り組み目標

- ・未就園児のホール解放や園庭解放をして、園を知ってもらい知名度を上げる。
- ・子どもの主体性を育む保育を目指し、保育と環境の見直しを行っていく。
- ・保育教諭の専門性が向上する研修を行っていく

令和2年度 事業計画

紅葉夢保育園

ア クラス編成

(平均 : 人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	6	6.0	6.0	9
1歳	14	12.0	12.0	12
2歳	14	18.0	18.0	18
3歳	16	17.8	18.0	20
4歳	20	18.9	16.3	18
5歳	20	16.8	19.0	17
合 計	90	89.6	89.3	94

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	安定した生活リズムの中で生理的欲求を満たし特定の保育士と応答的な関わりやふれあいを通して安心して過ごす。
1歳児	自分でしたい気持ちを大切に見守りながら安全な環境の中で基本的生活習慣に興味を持つ。保育士とスキンシップをとりながら信頼関係を深めていく。
2歳児	簡単な身の回りのことを自分でできるようになる。 安心できる環境の中で自分の意思や欲求を表すことができる。 生活や遊びの中で保育士や他児と関わることを楽しむ。
3歳児	保育士や友だちと関わる中で相手の気持ちが分かり行動しようとする。 基本的な生活習慣を身につけ、自ら取り組めるようにする。
4歳児	保育士や友だちと一緒に遊びながら人間関係を広げ、集団を意識しながら、園生活の楽しさを知る。 多様な経験を通し、自己肯定感を育み、意欲や自信に繋げる。
5歳児	日々の生活の中で友だちと協力することの喜びや楽しさを知り、人間関係を築く力が育つ。 健康保持の大切さを理解し、自ら安全で快適に過ごせるようにする。

ウ 主な行事予定

4月	入園・進級式 バス遠足	10月	保育参加・お父さん懇談会 いもほり遠足
5月	クラス懇談会	11月	消防署見学
6月	ふれあい運動会・プール開き	12月	生活発表会・音楽コンサート
7月	なつまつり・個人懇談	1月	新年のつどい・個人懇談
8月	個人懇談	2月	年度末懇談会
9月	お泊り保育・祖父母参観	3月	卒園式・お別れ会

エ 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	全園児【年2回】
耳鼻科健診	なし
眼科健診	なし
蟻虫検査	なし
視力検査	4・5歳児【年1回】
歯科健診	全園児【年2回】
尿検査	4・5歳児【年1回】

オ 安全管理と修繕計画

項目
空調洗浄
園庭樹木剪定
デマンド監視
遊具・玩具点検【毎日】
建具修繕
ウッドデッキ塗装
害虫駆除

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月1・2回(地震・火災・洪水・津波・不審者等)
消防署との連携訓練	年2回 総合避難訓練
引き渡し訓練	年1回 一斉メール送信
非常時備蓄	(全児童数+全職員数)×3食(1日~3日)分

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	新人研修【社会人の基本・サービスマナー・言葉遣い等】
	保育園内のことについて研修【一時保育受入・領収書等】
	対応研修【緊急時・怪我・事故・救急搬送等】
外部研修	保育実践【わらべうた・てあそび・ふれあいあそび・表現あそび】
	発達障害【特性のある子どもの関わり・理解等】
	スマイルサポーター【地域貢献支援員】

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
施設開放	すくすくスマイル広場。未就園時児の保護者と子ども対象。 保育園ならではの、ダイナミックな遊びや、離乳食講座、子育ての悩みについて気軽に話し合える場を提供。
高齢者交流	近隣の老人ホームと連携し、世代間交流を図る。 世代間交流を通して、子どもたち自身に【思いやり】【あたたかさ】の気持ちが育めるようにしていく。
関係機関連携	近隣にある、箕面市社会福祉協議会を連携し、社会資源の有効活用を推奨していくため。

ケ 今年度の取り組み目標

一時預かり保育の実施に向けた取組。
新規職員に対しての質の高い育成アプローチ。
食育・クッキング・保健教育の見直し。

令和2年度 事業計画

高輪夢保育園

ア クラス編成

(平均：人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	10	9.7	9.3	10
1歳	12	12.0	11.0	12
2歳	12	11.8	11.5	12
3歳	12	10.8	9.3	12
4歳	12	11.8	9.6	12
5歳	12	3.2	12.0	12
合 計	70	59.2	62.6	70

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	・安全な環境の中で一人ひとりの生活リズムを整え、保育士との スキンシップを十分に取りながら心身共に快適に過ごせるようにする。
1歳児	・安全で保健的な環境を整え、簡単な身の回りのことに興味を持ち自分で しようとする。また、身近な大人や友だちに关心を持ち関わろうとする。
2歳児	・安全で保健的な環境を整え、子どもの気持ちを受容し信頼関係を 築いていく。また、身の回りの事を自分でもやってみようとする。
3歳児	・生活に必要な基本的な習慣を身につけ、行動範囲を広げ、活動を 楽しめるようにしていく。また、生活の流れを理解し行動しようとする。
4歳児	・生活に必要な習慣を身につけ、自分の気持ちや考えを安心して表現する。 また、自分の身体の変化に気付き、異常を感じたら保育士に知らせる。
5歳児	・自分でできることの範囲を広げ、就学への期待を持ち達成感や自信を 持つて活動する。また集団生活の決まりを守り、見通しを持ち行動する。

ウ 主な行事予定

4月	入園式・進級式	10月	お泊り保育・ハロウィン
5月	個人面談	11月	
6月	運動会	12月	生活発表会・クリスマス会
7月	七夕会・夏祭り・食フェア	1月	個人面談（3.4.5歳）
8月		2月	節分・個人面談・進級説明会
9月	保育参加	3月	懇談会・卒園式・お別れ会

エ 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	0歳児(月2回)、1・2歳児(月1回)、全園児(年2回)
耳鼻科健診	
眼科健診	
蟻虫検査	
視力検査	4・5歳児
歯科健診	全園児(年2回)
尿検査	3・4・5歳児

オ 安全管理と修繕計画

項目
アトリエの床の張替え
幼児の部屋の壁の撤去
ホールのドアのガラスの変更
玄関、乳児の部屋の指はさみ防止設置

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	毎月(地震、火災)、不審者訓練年2回
消防署との連携訓練	年2回
引き渡し訓練	年1回
一斉メール送信	年2回

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	アレルギー研修。SIDS研修。 遊び研修。
外部研修	人権研修。 キャリアアップ研修。

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
離乳食体験	地域の未就園児に離乳食の調理方法を助言、レシピ配布等。
育児講座	未就園児に対してのリトミック、キッズヨガ、クリスマスコンサート、製作ワーク等の開催。(月1回程度)
保育所体験	未就園児対象に園児と親子で保育体験。

ケ 今年度の取り組み目標

- ・子どもの遊びや保育環境を見直し、保育の質を向上させていく。
- ・職員間の連携を強化していく。
- ・子ども主体の活動を目指す。

令和2年度 事業計画

保育所型認定こども園 下鴨夢

ア クラス編成

(平均 : 人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	6	14.7	8.8	14
1歳	10	20.0	20.0	20
2歳	18	15.9	18.0	20
3歳	18	20.0	14.5	18
4歳	19	16.7	20.0	14
5歳	19	13.1	14.0	20
合 計	90	100.3	95.3	107

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	一人ひとりの生活リズムを大切にしながら、個々の発達や健康状態を把握して子どもの生理的欲求を十分に満たす。
1歳児	一人ひとりの生理的欲求や自我の芽生えを大切にしながら、情緒の安定を図り、自分の気持ちを安心して表すことができるようになる。保育者と関わる中で甘えたり、友だちに自分の思いを表現したり、かかわって遊ぶ楽しさを味わう。
2歳児	保育者を通して簡単な身の回りのことを自分でしようとする。見立てつもり遊びを楽しみ、イメージをふくらませていく。保育者を仲立ちとし、友だちとぶつかり合ったりしながら、友だちの気持ちに気づき一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
3歳児	生活に必要な基本的な生活習慣を身につける。日々の生活の安心できる雰囲気の中、見通しを持って主体的に行動する。身近な環境に興味を持ち、その体験を通じて好奇心や探求心を高める。友だちとの関わりを深め、一緒に活動する楽しさを味わい共感し合う。
4歳児	自分でできることの範囲を広げながら基本的な習慣を身につける。友だちとのつながりを広げさまざまな活動をすることを楽しむ。身近な環境に興味を持ち、自分からかかわり、関心を持つ。感じたこと、想像したことなどを、さまざまな方法で自由に表現する。
5歳児	自分でできることの範囲を広げながら、就学に向けて健康や安全に必要な基本的な生活習慣を身につける。友だちと協力しながら物事をやり遂げようとする気持ちを持つ。友だちや異年齢の友だち、地域とのかかわりを深め、優しさや思いやりの気持ちを持つ。

ウ 主な行事予定

4月	進級式、入園式、クラス懇談会	10月	芋ほり遠足、ハロウィン
5月	こどもの日の集い、バス遠足	11月	お招き会
6月	運動会	12月	生活発表会、クリスマス会
7月	七夕会、座談会、お泊り保育	1月	新年の集い
8月		2月	食フェア、下鴨マーケット、お別れ遠足
9月	遠足	3月	ひなまつりの集い、卒園式、終了式

エ 保健関係行事

内容頻度	
内科健診	0, 1歳児(年6回)、 2, 3, 4, 5歳児(年2回)
耳鼻科健診	無
眼科健診	無
蟻虫検査	無
視力検査	無
歯科健診	全園児(年1回)
尿検査	3, 4, 5歳児(年1回)

オ 安全管理と修繕計画

項目
安全点検の実施
0歳児保育室のコーナー分け工事
2歳児保育室ロッカーセンターレンジ設置工事

カ 訓練計画

実施内容	頻度詳細
避難訓練消火訓練	月に一度。年間で火災、地震、水害、不審者の対応訓練を実施
消防署との連携訓練	年に一度
引き渡し訓練	年に一度
避難食料の備蓄	(全職員+全園児) 1日分

キ 研修計画

種類	内容テーマ
園内研修	保育内容(キャリアアップ研修)をDVDで借りて全体研修する
	研修で学んだことを発表して全体研修
外部研修	キャリアアップ研修の受講
	エイサー研修

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
子育て支援	園庭開放、子育て広場、地域交流行事への参加、座談会
職場体験	中学生職場体験受け入れ
世代交流	世代間交流(ティーサービス訪問)、小学校の一年生との交流

ケ 今年度の取り組み目標

保護者に日常の保育をアピールする機会を増やす。

(保育参加、スライドショー、給食の試食会など)

主な行事を定着させていく。

地域との交流の場を多くしていく。

非常時に備えて訓練や備えを充実させていく。

(備蓄品で給食、発電機で炊飯、ガスコンロでカレー作り)

食育、子どもたちの食への関心を高められるよう機会を増やしていく。

令和2年度 事業計画

幼保連携型認定こども園 美ら夢

ア クラス編成

(平均 : 人)

クラス	園児定員	30年度実績	1年度実績見込	2年度計画
0歳	15	10.0	12.0	12
1歳	24	24.0	24.0	24
2歳	24	23.9	23.4	24
3歳	27	20.6	26.5	27
4歳	30	16.0	16.1	27
5歳	20	9.2	16.0	14
合 計	140	103.7	118.0	128

イ 各クラスの目標

クラス	年間目標
0歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・安定した生活リズムの中で生理的欲求を満たし、安心して過ごす ・保育士と応答的な関りや触れ合いを通じて、絆が深まり安心して過ごす
1歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身の回りのことに関心を持ち、保育者と一緒にやってみようとする ・保育者と友だちとの関わりの中で信頼関係を築き、自分の気持ちや欲求を言葉で表現しようとする。 ・探索活動や自然に触れてのびのびと遊ぶ中で人や身近なものに興味関心を持ち、楽しんで過ごす。
2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者に見守られ、簡単な身の回りの事を安心して自分なりにしようとする ・自分の気持ちを保育者に受け止めてもらしながら、生活や遊びを通して過ごし、感じたことや思ったことを言葉で表現する楽しさを味わう。 ・生活したり体を動かして遊んだりする中で友だちの存在に気づき、のびのびと楽しく遊ぶ。
3歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・園生活の流れがわかり、身の回りの事を自らしようとする。 ・活動や遊びを経験する中で、保育者や友だちと一緒に過ごす楽しさを知る。 ・自分の好きな遊びやな場所を見つけて楽しく遊んだり、過ごしたりする。
4歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・園生活の仕方がわかり、自分なりに見通しを持ち日常生活に必要な習慣や態度を身につける。 ・友だちと毎日の生活や遊びの中で繋がりを深め、自分の考え方や思いを伝えたり、相手にも思いや考えがあることを知る。 ・身近な社会や自然の事象に興味を持ち、友だちと一緒に発見したり楽しんだり考えたりしながら活動する。
5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・園生活を楽しみながら、遊びや活動に意欲的に自分から取り組み充実感を味わう。 ・友だちとの関わりを通して社会性を身につけ、さまざまな事に興味を持ちみんなで目標に向かって取り組み、繋がりを深める。 ・生活の中で文字や数字に興味や関心を深め、活動や遊びに取り入れようとする。

ウ 主な行事予定

4月	入園式 こいのぼり掲揚式	10月	芋ほり遠足（4・5歳児）
5月	親子ホタル観察会（5歳児）	11月	総合防災訓練
6月	プール開き	12月	生活発表会 クリスマス会
7月	お泊り保育（5歳児）七夕会 夏祭り	1月	新年の集い
8月		2月	節分会
9月	運動会	3月	ひなまつり お別れ遠足（4・5歳児） 生活発表会

エ 保健関係行事

内容・頻度	
内科健診	全園児 年 2 回
歯科健診	全園児 年 2 回
尿検査	全園児 年 2 回
子ども為の 保健指導	幼児 年 6 回

オ 安全管理と修繕計画

項目
・台風対策・片付け

カ 訓練計画

実施内容	頻度・詳細
避難訓練・消火訓練	月 1 回 (総合防災訓練も含む)
防災設備の点検委託	年 2 回
非常食糧の備蓄	水、黒糖、粉ミルク、お菓子、紙おむつ、医薬品
災害時使用備品点検	年 6 回

キ 研修計画

種類	内容・テーマ
園内研修	・リスクマネジメント研修
	・子どもの発達・保育計画、記録の取り方・発達支援児
外部研修	・那覇市主催の研修・キャリアアップ研修
	・沖縄県私立保育園・こども園主宰研修

ク 地域の子育て支援に向けた取組

区分	内容
地域育児 支援活動	・子育て支援クラス (親子) 月 4 回
世代間交流	・幼保小連携事業への参加 (連絡会、夏祭りなど) ・地域保育園・こども園との交流保育
職場体験	・近隣大学・専門校学生との交流、ボランティア受け入れ

ケ 今年度の取り組み目標

- ・こども園として地域との交流を深め、保護者と一緒に子どもの成長を育んでいく。
- ・近隣の恵まれた自然環境を活用した様々な活動を通じて、心身を開放して過ごすことや四季折々の行事を計画、実践する。
- ・沖縄独特の伝統行事を知り、友だちと一緒に楽しみながら体験する。
- ・琉球大学物理学部研究室の支援を得てこどもたちの為の実験を中心とした「サイエンス教室」を実施し、科学への興味を育む活動に取り組む

